

万葉



友愛と知性で拓げる奉仕の輪





333-C地区ライオンズ憲章

われわれは、ライオンズクラブ草創の原点にたちかえり、
その崇高な精神を信捧し、会員である誇りと自覚をもって、
ライオニズム永遠の発展に寄与するため、会員の総意を結集し、
ここに地区ライオンズ憲章を制定して、その理想実現に邁進するものである。

1. 単位クラブの尊厳と自主性を尊重しよう。
2. 奉仕の根源は愛であることを確認し、心をこめて精進しよう。
3. 友情によって相互理解と強固な団結をはかろう。
4. 組織の簡素合理化と経費の節減につとめよう。
5. グッドスタンディングとは、積極的参加の意欲であることを理解し、指導力の開発にはげもう。

ライオンズクラブの目的

- 世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- 地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す。
- 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の効率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

ライオンズ道徳綱領

- 職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確認すること。
- 事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。
- 事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。
- 他人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。
- 真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。
- 国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。
- 不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私材を惜しまないこと。
- 批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。

表紙：浦安・幕張の朝焼け
作者：内田 榮
(切絵)



万葉

榮

友愛と知性で拓げる奉仕の輪

No.2 ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース
2003年1月1日発行 (2002-2003)

地区ニュース「万葉」は、千葉が千葉と呼ばれていた万葉の昔を醸し出すよう、切絵により表現して頂いた。

333-C地区ライオンズ憲章

会員の維持・増強と奉仕の輪を拡大する努力計画に感謝して.....	2
ライオンズクラブ国際協会 333-C地区ガバナー L. 飯塚 信一	
新年のご挨拶.....	3
千葉県知事 堂本 暁子	
新春対談.....	5
第25代参議院議長 倉田 寛之先生/333-C地区ガバナー L. 飯塚 信一/地区PR・情報委員長 L. 塚田 雅二	
第41回東洋東南アジアフォーラム香港大会に参加して!!	12
2002~03国際大会参加委員長 L. 楠岡 巖	
深圳の地に獅子会の友 慈善の奉仕に心萌え	14
L. 楠岡 巖	
クラブ紹介 (ライオネスクラブ・レオクラブ)	17
複合地区ライオネスフォーラム開催「下地は好きなり御意は良し…」	20
地区LS委員長 L. 鳥飼 友季夫	
第12回国際網膜世界会議	21
千葉クラブ L. 椎名 益男	
二つの継続事業を終えて思うこと	22
地区薬物乱用防止・献血推進委員長 L. 本村 侑英	
新クラブ誕生 小見川ライオンズクラブ チャーターナイト開催	25
ガイディング・ライオン 佐原ライオンズクラブ L. 池田 忠宏	
周年ACTに12名の入会式 (君津LC) 35周年を迎えて	26
8R2Z 君津ライオンズクラブ会長 L. 村松 一重	
YE・ホームステイレポート	27
夏期研修会の思い出	32
レオ地区会長 L. 逸見 陽子	
ライオンズクラブ手賀沼クリーン作戦	33
楽しい例会	34
お知らせコーナー	52
地区行事予定表	54
333-C地区 リジョン分布図	

会員の維持・増強と奉仕の輪を拡大する 努力計画に感謝して



ライオンズクラブ国際協会
333-C地区ガバナー

L. 飯塚 信一

あけましておめでとうございます。

ライオンズクラブ会員の皆様には、初春を迎えられ心よりおよろこび申し上げます。

地区キャビネット構成員の皆様をはじめ、各クラブの会長並びに会員の皆様には、ライオニズムの高揚のため、色々ご理解ある協力をいただき、誠に有難うございます。

私も24年ぶりに日本で開催された7月の大阪での世界大会でガバナーに就任し、地区運営にたずさわって早くも6ヶ月が過ぎてしまいました。7月の第一回キャビネット会議を開催し、8月には複合地区ガバナー協議会を開催したあと、8月17日第3Rを皮切りに333-C地区内各クラブへ、ゾーン単位、リジョン単位で公式訪問をして参りました。各地元のリジョンチェアマン、ゾーンチェアマンのお骨折りをいただき、綿密な準備と計画をしていただき、熱烈な歓迎の中に訪問式典を施行して頂きました。

各クラブの会長をはじめ役員の方々には、只今の大変厳しいクラブ運営の中で、地域に密着した活動を立派に続けて居られます事に大変感服致した次第です。又、大多数のクラブが、会員減少傾向の中で何とか会員の維持のため、退会防止のための方策を講じて力を盡くして居り、会員の増強計画をたてて何とかクラブの前進を計ろうと努力をして居られますし、特に、8R2Zの君津L.C.は35周年の式典を契機に、新たに11名の会員の入会式を行い、クラブの強化策を計って居られ、改めて深く敬意を表するところです。そして、各クラブが、クラブ運営を発展的に思考して、積極的に合理的な、効率的な計画のもとに目標を立てて、前向きに取り組んでいただいている姿に頭の下がる思いであります。

本年度のK.K.F.国際会長はテーマとして“ONE WORLD”・“ONE HEART”「一つの世界」・「一つの心」を挙げて居り、ライオンズクラブの奉仕は“Building a better tomorrow”「よりよい明日を築くこと」、それは、“For Every one”「皆のために」というプログラムを組んで呼びかけて居ります。我々はこのテーマのもとに、本年度の私のスローガンである「友愛と知性で広げる奉仕の輪」をより大きい輪として実現するため、地区内各クラブの皆さんと一致協力して成功させたいと存じて居ります。

又、本年3月には、K.K.フクシマ国際会長が公式訪問で訪日致します。今年は、5年ぶりに東日本（330～333）の式典を、当333-C地区で挙げる事になって居ります。3月19日に成田市成田ビューホテルにて開催致しますので、地区内の会員の皆様には、特に多数の方々にご参加頂きたいと存じて居ります。

終わりに、私共をとり巻く現在の環境は大変厳しい状況ではありますが、この危機的状況の中で、知恵をしぼり、会員の皆様とともによりよい方策を考え、協力して、この難関を乗り切っていかなければならないと存じます。

より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



新年のご挨拶

千葉県知事

堂本 暁子

ライオンズクラブ国際協会333-C地区の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

1952年に日本に初めてライオンズクラブが誕生してから半世紀が経過いたしました。この間、我が国では、『liberty, intelligence, our nation's safety』（自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる）というスローガンが広く浸透し、3千数百のクラブが結成されました。現在では、十数万人の会員の皆様が活発な活動を展開する、世界有数のライオンズ国となっています。

333-C地区の皆様におかれましては、常に高い倫理感を持って事業を遂行し、弛みない御努力によって、成功を収められ、千葉県の飛躍的な成長・発展を支えてこられました。同時に、『われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する』というライオンズの誓いを実践し、青少年の健全育成や薬物乱用防止、障害者・高齢者福祉の向上、環境保全、献血、献腎、献眼、骨髄移植の推進、国際交流など、幅広い活動を展開され、ぬくもりやうるおいのある地域づくりにも大きな役割を果たしてこられました。これまでの皆様の御努力に心から敬意を表します。

現在、各ライオンズクラブにおかれましては、飯塚地区ガバナーが提唱された『友愛と知性で拓げる奉仕の輪』のスローガンのもと、①既存会員の維持、退会防止と新役員の増強、②女性会員の勧奨EXT、③単一クラブの充実と運営の合理化、④事業の柱としての青少年の育成及び献血、献眼、⑤広報活動の充実に積極的に取り組んでおられます。

各クラブの会員の皆様が、相互理解を深め、密接な連携のもと、クラブ運営の簡素化、合理化を進められますとともに、充実した活動を展開され、『奉仕の輪』を拓げられますようお願いしております。

21世紀を迎え、いま我が国は、大きな転換点にさしかかっています。中央集権型社会から地方分権型社会へ、大量消費型社会から資源循環型社会へと時代は移り、経済の発展や効率化の追及から、心の豊かさやふれ合いなど生活環境の向上へと価値の転換が起きています。少子高齢化や核家族化が急速に進展する中で、お年寄りから子どもまで、障害のある人もない人も、誰もが自分らしく生き生きと暮らしていける地域づくりが求められています。

このような中で、地方自治体においては、長引く不況により税収が落ち込み、財政は悪化の一途をたどっています。右肩上がりの経済成長は終わりを迎えたことを再確認し、限られた財源を有効に活用しながら、地域の歴史や文化、潜在能力を最大限に生かした個性的な施策を展開していかなければなりません。

私は、知事就任以来、常に主体的な県政運営を行い、県民が経済的にも文化的にも自立した『千葉主権の確立』を目指してまいりました。昨年6月には、県民の皆様からの主体的な政策提言を踏まえた県政運営、すなわち、地域住民が声をあげ、自ら選び、さらに責任と義務を果たす「21世紀型の千葉デモクラシー」の実現を目指して、中長期的な視点に立った県政運営の基本指針として『千葉からの「変革と創造」』を策定いたしました。

そして、12月には、この『千葉からの「変革と創造」』を具体化し、よりダイナミックに、

そして柔軟かつ、機動的な県政運営を図るため、重点施策である33の分野について、今後の具体的な方向と平成15年度を中心とした事業展開をとりまとめた「千葉2003年アクションプラン」を発表いたしました。

この33の重要施策の中でも、経済の活性化は何よりも急務であります。千葉県の特色を生かした構造改革特区構想を実現することにより、県内各地の地域産業クラスターの形成や21世紀型産業の創出・育成、農林水産業や観光産業の新たな展開などに取り組むとともに、中小企業や雇用のセーフティーネットにも万全を期し、『活力ある、選ばれる千葉』をつくってまいります。

また、暮らしの面でも、保険・医療・福祉の分野について、これまで、高齢者・障害者・児童といった対象者別に行ってきた施策から、脱『縦割り』し、各施策が有機的に連携・機能する『健康福祉千葉方式』を確立するとともに、施策の検討段階から県民の意見を充分に伺い、反映させる方式を取り入れてまいります。

さらに、県民生活の利便性や産業基盤の向上のために必要な公共投資も進め、社会資本の整備にも努めてまいります。

そして、これらの施策を推進していくためには、県行政の構造改革に取り組み、あれもこれもという施策拡大型の行政システムを、あれかこれかという施策精選型の行政システムへと転換していくことが不可欠であり、「千葉県行財政システム改革行動計画」、「千葉県財政再建プラン」に基づき、県庁経営改革を断行し、財政の健全化を図り、スリムで、足腰の強い県庁づくりを進めていきたいと考えております。

奉仕の理想を追求され、心豊かな地域づくりのために活躍されるライオンズクラブの皆様には、大きな期待が寄せられております。どうか国際協会の趣旨である「より良き明日を築くために」を実現するために、これからも各クラブ並びに会員が一丸となって、幅広い事業を展開されますとともに、豊かな経験と高い識見を生かして、地域社会のリーダーとして、県民の誰もが幸せを実感できる新しい世紀の千葉県づくりのためにお力添えをいただきますようお願いいたします。

結びに、ライオンズクラブ国際協会333-C地区の各ライオンズクラブの今後ますますの御発展と会員の皆様の御多幸を心からお祈り申しあげまして、新年のあいさつとさせていただきます。

新春対談

第25代参議院議長 倉田寛之先生
333-C地区ガバナー L. 飯塚信一
地区PR・情報委員長 L. 塚田雅二



第25代参議院議長 倉田寛之先生

昭和13年、松戸市生まれ。昭和42年、千葉県議会議員当選（四期連続）、51年には全国最年少の県議会議長に就任。昭和58年6月、参議院議員当選、現在まで連続4期。平成8年1月 第1次橋本内閣で自治大臣・国家公安委員長。参議院予算委員長（2期）、参議院自民党国対委員長（3期）などを歴任。

ライオンズクラブの会員としては県議員の傍ら松戸LC会長を務め、ライオンズの例会の時は県会を休んだというエピソードもある。

「国づくりはまず人づくりから」をモットーに常に生活者の視点に立って、ものを見、考えていくことをこころがけている。

主な著書として「こころざし千里にあり（非売品）」など。

<http://www.kurata-hiroyuki.org/index.html>



飯塚ガバナー

クラブ創設秘話

塚 議長就任おめでとうございます。大変お忙しいところお時間をおとり頂きありがとうございます。今日は議長とガバナーの新春対談を始めさせていただきます。失礼なお話ですが、先生はライオン歴は如程ですか？

倉 昭和39年の松戸ライオンズクラブが設立されたときの親子ライオンなんです。当時20代のライオンでね、親子でライオンズクラブに入ってお手伝いをしていたんです。きっかけをつくられたのは市川ライオンズクラブのメンバーで式場倭文夫.L、この方のお兄さんが有名な式場隆三郎先生なんですね。ライオンズクラブ飛行隊を組織され、セスナに乗って救急患者のもとに医師たちが駆けつけるボランティア活動。個人で資金的にも負担して…。

たまたま式場隆三郎先生や式場倭文夫先生、吉原稔人先生…こういう皆さんと私の父とが親交がありましてね。皆さんがお見えになられて、市川でライオンズクラブが結成されたのでスポンサーしたいと…スponsなんて言葉は新しい響きを持った時代ですよ。今でこそ当たり前前の言葉になりましたけどね。そうして、私の父に対して「倉田さん、ひとつ松戸でライオンズを設立するのに骨を折ってくれないか」と。こういう話で、私の父が知己のある方々30人位にお声を掛けてお集まりいただき、私の家は松戸駅西口前の古い家ですが、だだっ広い十畳間三部屋で初めて会合が持たれたわけです。けれども父は、戦前戦後を通じて地方議会に関与してきましたが、明治の古武士的な一面を持ってましたから、「私が会長をすると“倉田クラブ”になるから経済人の極めて中庸な人が良いだろう」と会長にはならなかったんです。そこで当時、馬橋に日の出製薬という中堅の製薬会社がございました。この光富陽さんという社長さんが東大の薬学部を出られたなかなかハイエデュケートな方で、この方のお父様と私の父が知己がありましてね「どうだ、光富さん、貴方がライオンズクラブの活動をやりませんか」こう言って光富さんを会長に推した。

ちなみにこの時、父のもとで色々お手伝いしていただいたのがミスターライオンと呼ばれる飯塚平八郎.Lでした。今は亡くなりましたが、高橋製粉の高橋伸好.Lとかですね。後に当松戸クラブの会長をやられた有田一雄.L…まあ、名前を挙げればきりがありませんが、そういう皆さん方に父を支えていただきました。このようにして松戸ライオンズクラブが生まれていきます。そこで（私に）お入りなさいと勧めてくださったのが式場倭文夫.Lでした。

塚 松戸クラブは（昭和）38年ですか、39年ですか？

倉 39年ですね、1964年。

飯 私も成田クラブですけどね、今おっしゃった市川が親クラブでして、成田クラブが誕生したのが、40年の4月です。やはり同じように、市川の式場先生のところでバラパーティーをやりました。

倉 はい、よくやりました。

飯 まだ、あの山下さんがね。

倉 はい、当時おられました…あの貼り絵画家の山下さん。

飯 成田はできた当時の会員がいま7名です。わたしも立ち上げメンバーなんですけど兄貴が市議員をやっていたもので。成田の大野屋旅館で、私の兄貴が早稲田大学出た連中で集まってちょうど成田でロータリークラブがその3、4年前にできて40歳以上の人でこしらえたんですね。で、私んところの兄貴も…私はまだ27歳くらいでしたからね。ですから32、3歳の連中が集まって。我々よりずっと年配の。井上先生とか、池田先生とか…。いま井上先生理事長で…幹事…もう現在は83歳くらいになられるのかな。

倉 元気のいい方でしたね。

飯 そうですね（笑い）

倉 確か、勲章を授章されたときにお伺いしたことがありました。松戸クラブはチャーターナイトを迎え、チャーターナイトの委員長が私の父親でした。私は副幹事で、小川利治.L幹事のもとでアシスタントを務めておまして、このチャーターナイトを経て、光富会長がお辞めになり、周りの方から推されて私の父が会長になりました。しかし、会長職を全うせずにガンが発見されて途中で亡くなりました。その次はどなただったかな。小沢長夫.Lだったかな。

飯 ああそうだったかもしれませんね。

塚 当時はチャーターナイトは初めてでしたか。

倉 チャーターナイト記念誌編集には、飯塚.Lのアシスタントで参加しました。表紙の獅子模様は、その後10周年か25周年の時にも同じ表紙を使用しました。「今や宇宙に行く時代が来る」ってそのくだりを私が書いたんです。

皆 ああ、そうですか

倉 人間が月に行く時代、例会を月でやる時代が来る。それではそう書こうということになったんです。「夢」ですね。

塚 夢があった方がいいですね。

そして政治の世界へ

倉 私の父は昭和41年の7月26日に世を去りました。当時父を囲んでいた市議会議員や幹部の方々に会議が行われ、来年統一選挙があるので候補者をどうするか相談されました。そして、今はお亡くなりになりましたが渋谷新太郎という少壮の市議員がいましてね、晩年には県の市議会議長会の会長を務められた方です。この方が、この東葛地域で、この土地で生まれ育って、江





戸川で産湯をつかって、そして本当の意味で政治家になった者がいない。ものになるかどうかは分らんが、若いもんを出そうじゃないか。そして、どこまで行くか育ててみよう。ここで生まれ育った者を送り出そう、そういうことで衆議一決しましてね。「わしら責任持つから…」というんで（昭和）42年の4月に29歳でしたが県会初当選。それが政治との縁の始まりでした。28歳で選挙になって、投票日が4月9日、私の誕生日だったんです。

だから、印象的に憶えているんです。まあ、飯塚ガバナーも、まさに成田の一つの雄でしたから（飯 いやいや）、色々ご苦労があったでしょう。

飯 いや、私などは懐が小さいですけどね。（笑い）

倉 いや、とんでもない。老舗の老舗だから。

塚 また、L.飯塚兄弟でガバナーをやっておられて

倉 兄弟でガバナーになられたんですね！

塚 最初にお兄さんの一郎さんが、5年前かな。そのときも私はPR情報委員長だったんですが。（爆笑）

倉 これは本当に何かの縁ですね。私は、市議会におられた飯塚先生にも国会に出てから随分世話になりました。本当にありがとうございました。

古き文化と歴史を保存し、新しい街づくりを

飯 松戸と成田を比較した場合にね、やはり経済的に大きさがちょっと違いますよね。

倉 う〜ん、どうでしょう。成田の方が大きいですよ。いまや国際都市ですからね！

飯 いやいや

倉 （笑いながら）松戸よりも20倍くらい成田の方が大きいと思う

飯 それはね、空港ができてインターナショナルというだけのことです。経済的には松戸に及ばないと思いますよ。

倉 いやあ、ありがとうございます。松戸市は、老舗がみんな閉鎖なんですよ。松戸の旧駅前で頑張っているのは関宿屋さんと葛西屋さんくらいですね。あとはみんな昔の家業がなくなりました。

飯 それは松戸だけじゃなくて成田市でも同じような感じですね。旧市街はみんな参道に集中して周りに大型店ができちゃってね。ですから参道にいまある既存店は土産物屋と飲食店だけですよね。

倉 私も母が敬虔な成田山の信者でありましてね、子供の頃から連れて行かれましたよ。あの正面から入ると亀に出会います。あれがね、子供の頃には大きな亀に見えたけど、今は可愛らしい亀で。（笑い）毎年ご命日には私の家内も成田山に詣ります。実は、市原市長を務めた義父の鈴木貞一が、成田山の総代か何かになっていて袈裟を頂いたりして、子供の頃から良く連れて行かれたようです。私は、1年に1回か2回お参りに寄りますけれども、家内は毎月行きますね。

飯 成田も、成田山新勝寺があるんでほかのところよりいくらか恵まれてますけれども。

塚 ご利益があるんでしょ（笑い）。

倉 ところで松戸の由来はね、日本武尊の東征の時に雨宿りをしたことがあって土を待つと書いて「待土（まちど）」という名になったという説と、更級日記の一文にあるんですが、「わたりの津をへて…」という一文から、北へ旅立つ人の通過地点で一夜の宿を求めて馬をつなぐ里というんで、馬に坊津の津(?)を書いて馬津(?)里という説と両説あります。そして徳川幕府の時代になると、江戸城から松戸方面は裏鬼門に当たるんですね。これは、易学では不浄な方角ということになるのでしょうか。天海坊僧正は、そう家康に伝えたのでしょ。歴史的には何ら幕府のそれらしいものは残っていない。流山市は処刑の場なんです。一番刑罰の重い近藤勇はそこでばっさりやられてますから。徳川時代の末になって鷹狩をされたことがありましたが、それが、今の戸定邸なんです。徳川幕府は15代で終わりましたが、おそらく16代将軍が誕生するとすれば、この戸定邸にお住まいになっていた徳川昭定候がなるはずだった。フランスに永く留学され、日本に写真を普及させたことは有名ですが、幻の将軍となりました。故郷の歴史探訪は大切なことですが、古き文化と歴史を保存しながら新しい街づくりをすすめることも大切です。私がかつて聞いたことですが、「old the tree in new town」“新しい都市の中の古い木”というのがあるんですね。それは何千年という(樹齢の)木があるが、街は新しい。しかし、この木は街を一番良く知っている。この思想っていうのがね、やっぱり欠けてるね、今の街づくりには。

塚 イギリスのロンドンではビルなんかも古い外観がそのまま残して中だけ近代的に作り変えています。

倉 ベルギーのブリュージュにしてもイタリアのヴェネチアにしても、古い建物はそのままにして、家の中は近代的なんですよ。

飯 今は奉仕活動は国際的にはなってきたはおります。

倉 昨日は、フィリピンからアロヨ大統領が国賓として見えられまして、私は次のような話をしたんです。「日本にライオンズクラブというインターナショナルな奉仕クラブが誕生したのは、あの戦争で憎しみあった、そして、戦場と化したフィリピンのマニラのライオンズクラブが日本の東京にスポンサーして、そして、東京ライオンズクラブが生まれたんですよ」と話したら「いや、初めて聞いた」とおっしゃっておられてね、「それは良いことを聞いた」と。

飯 そのときから五十年、ちょうど五十周年ですね。

倉 それで「議長は、ライオンズのメンバーですね」とおっしゃったから「はい、若い時代からメンバーです」と。(笑い)戦争直後ですからね、昭和25、6年でしょ。27、28年ですか。

飯 昭和27年ですね。

倉 その頃、東京は焼け野原が復興中。フィリピンにしたって、潜在的に日本の軍隊に対して憎しみを持っていた時代。その時に手を差し伸べて「これからの時代を築こうよ」といったこと。これはね、なかなか出来ることじゃありません。

飯 そうですねえ。ですからいま、新潟の方のクラブがフィリピンで消防自動車寄付したりやっていますよね。それからこの千葉県でも千葉、船橋、これは333C、我々が支援しているんですけどもカンボジアに学校建設。十校以上建ててるんですよ。

倉 松戸ユーカリライオンズクラブ。消防法では、消防自動車っていうのは10年経つと廃車処分になるんですよ。だから、消防自動車は25000km前後走ったか走らないかで廃車になるんです。この廃車された消防ポンプ車を、ユーカリライオンズクラブは払い下げ、マレーシアの消防局の仕様書に則って改造して、マレーシアに寄付しました。

塚 国際的なPRが不足しているのはPRの不徳のいたすところで(爆笑)。ライオンズの役員

ていうのは1年任期ですからだれでも受けられるっていう部分があるんですけど、まあ慣れてきたら終わりだよということで、まあどっちがいいのかわからんですけど、そのへんで情報が集まらない。ということも確かにありますね。

倉 なるほど。

塚 地区ニュースを4回出しているんですが、広報紙的にするのか、それとも外に対するPRにするのか、このへんがいつも皆さんと議論するところです。ですから外に対するPR、たしかに不十分であるよとは認めざるを得ません。

倉 やっぱり言わないと分からないですね。

塚 そうなんです。ライオンズは金持ちのね、寄付団体だろうって思われているところもたしかにあります。

飯 PRするために活動するわけじゃないですけど、知られてこそやはり価値はありますよね。国際協会インターナショナルアソシエーション・ライオンズクラブの中にL.C.I.F、ライオンズクラブインターナショナルファウンデーションという基金があるんですね。で世界のライオンズクラブの総人口というのは現在の数で約135万。その中で日本のライオンズクラブの会員は約1割。13万人です。

倉 大きいですねえ。

飯 で、いま私が申しあげましたL.C.I.F、この額も半分が日本から集まる資金です。

倉 すごいな、こりゃ。

飯 これが国際的に世界の恵まれない人達に使われる。そういう形になってるんですね。ですから現在のライオンズクラブというのはインターナショナル。国際的に活動しているという事は言えますね。今年の国際会長が、彼は東洋系のアメリカ人であると言っていますが、日系の三世なんです。彼のテーマというのは one world one heart 「一つの世界に一つの心」

倉 素晴らしい言葉だなあ。これは今度使わせていただきたい。

飯 もう一つこれは永遠にライオンズクラブのテーマになるんですけども build in better tomorrow 築き上げる為に、より良き明日を築き上げる為に for everyone とこう続くわけですけどもね。

倉 しかし、ガバナー国際的ですよ。ねえ。(笑い)

飯 全てのひとびとの明日の為に我々はよりよい明日をつくりあげる、そういう奉仕のありかたをつくりあげようじゃないかと。

倉 日本という国は外国の要人達の訪問が多いんですね。今、国連加盟国が191ヶ国になったでしょうか？日々増えているようですから。40数ヶ国余りの首相、副首相、議長、元首達にお会いしましたが、つくづく思ったことは、それが、松戸中央LCの時に話した骨子であったかもしれませんがね。日本は戦後、自由と民主主義と法の下に平等な国家になりました、これは日本の国是。そして、世界で初めて原子爆弾が落とされた国でもある。原子爆弾の投下によって広島、長崎で尊い命が失われた。日本がこれから色々な国々に対して援助を行うという時に、自由と民主主義と法の下に平等な国家であれという哲学なしで、ただ単に資金援助だけしたのでは意味がない。世界の各国は国の制度の違いや宗教の違いもあります。少なくとも、自由で民主主義で法の下に何人いえども平等であるということが社会の原則にならなければいけません。そして、地球人類社会が今、ガバナーがおっしゃったように平和な社会になっていくためには、核エネルギーの平和利用のために我々は知恵を絞らなければいけないが、兵器として互いの国を牽制しあうということはやめよう。従って、核兵器廃絶ということは、日本が世界の国々に胸を張って言えるとい

うことなのではないでしょうか。それは政治の世界だけではない、経済、文化、さらにはNGOといわれる新しい分野、そして、それを先駆的に行ってきたライオンズクラブ。この哲学を軸として、国際交流というものを続けることが大事ではないか。このことは、議長としての公式日程を消化しながら肌にひしひしと感じています。

飯 たしかにライオンズクラブの平和とは自由を守ると言うことであると言う言葉を出して
ますね。

倉 戦から国を守るっていうヤツですね（笑い）

飯 今年度の国際会長はもちろんアメリカ人、ご先祖様は日本人なんです。

倉 おお、そうでしたね。

飯 日系の三世ですから、お会いして頂いても普通の会話は日本語で通用しますから、ただ我々が英語でパッパッと出ないというのと同じところはありますけどね。ただ今国際会長で世界は一つであるということをおっしゃられるわけですよ。又、千葉県は単独で一地区を形成しているのですがライオンズクラブの基金について千葉県では単独で一地区の基金を出しております。

倉 そりゃ大変なものだなあ。参議院議長よりもガバナーの方が力がありそうだ（笑い）。

塚 参議院議長は三権の長ですからね（笑い）。

飯 いまこのような経済状況ですから日本の総合的なメンバーの数が頭打ちになっていく。これはもちろんロータリーも同じようなことなんでしょうけど、どちらかという目減り、右肩下がりの…になりつつありますねえ。で、この国際協会、世界的にライオンズクラブも会員数が減少しつつある。で最近中国、ですね。これがかなり経済的に力をつけているという事で最近ですね中国の広東や深圳に、商業都市ですよ、ここにライオンズクラブがかなり誕生している。でいま、ケイ・K・フクシマ国際会長はいままでのライオンズクラブは日本の力がかなり強かった、がいまの日本は右肩下がり、中国は日本ほどではないけれども、かなりの勢いを感じるようになってきたとおっしゃっていますね。ですから日本のライオンズに頑張ってもらいたいという気持ちをもっている、と。

倉 まあ、あの中国のお話が出ましたから申しあげますと、確か2010年でしたか、上海で国際見本市があるのは。上海が今、ビルラッシュなんですよ。ところが、中国経済の中のアキレス腱というのは自国の投資ではないんですよ。いわゆる外国資本の投資によって上海をはじめ大連ですね、あの地域一帯が新しい中国経済の発展を担って。今、注目されるのは外資が中国経済の活性化を担って外資が中国で製造業を中心に労働力を吸収して、低コストで製品をつくる。素晴らしいファッションナブルな製品を海外市場に出す。ですから当分の間ですね、私が世界の集積市場の役割を上海が務めるのではないかと思います。そこで、日本は投資をして経済活動を続けるというのではなく、この当分続くであろう上海を中心とする世界の集積市場としての中国をどのように扱っていくか、というのが日本経済復興への大きなテーマであろうと感じています。

飯 2005年に愛知で万博をやるんですね。そのあとが上海なんです。中国は3500億…三日くらい前の日経にでてましたねえ。日本のライオンズクラブが、愛知万博で、愛知県の会員さんは一人頭だいたい2万円…1万8000円くらいですかね。われわれ（愛知以外の）会員は2500円くらいの負担をしてもらえないか。その額が日本のライオンズ総額で4億6000万くらい。でロータリークラブも愛知万博に約5億円弱の資金を投入してロータリーの会館をこしらえて海外のロータリアンを受け入れようというような…。ライオンズクラブの場合は身障者への設備投資ですね。それを協力していこうというようなことです。

重症患者の選挙補助を

倉 話題は変わるんですが、これ塚田さんね、PR情報委員の立場でひとつ、このテーマをご検討頂ければと思うんだけど。筋肉が退行していくという病気にALSというのがあります。この間、裁判では敗訴したんですが、有権者としての権利を認めろ、と。投票に行けないというのは法的に問題があると、。ALSというのは、私が自治大臣に就任した時にたまたま松戸市の新作というところにある患者さんがいて、このご家族は昔から良く知っている方で、生業は畳屋さん。手紙が来ましてね、一遍、患者になっている竹内を看に来てやってくれないか、と。彼は手が利かない、口が利けない、身体は全く不自由。今はまだ足の指先が利く。そして、足の指先でパソコンを初めて打てるようになった。だから、足の指先で会話が出来るとだから一遍来てくれ。私、会いに行ったんです。新聞記者がいっぱい来てましてね。投票権を与えてあげようと思ったものですから。ご不自由な方は1万人前後だったと思いますよ。聞き取りで投票させたらどうかと、これ選挙制度改正しようとして検討を始めた。ところが、今度は寝たきり老人側からクレームが付いたんですよ。これは何百万といるんですよ。我々もそうしてくれというんです。何故、こんな話をしたかということ、そういう方々に投票行為を行うという手助けをライオンズクラブに出来ないか、と。今日の明日ということではなくしてね、塚田さん、考えてみてくれませんか。

塚 法的なことなのですが、現状は自筆でない…

倉 いや、代筆でも出来ます。ただ、今は投票所でないと投票できないんですね。自宅出来るようにしなくてはならないのですが、そうすると代筆者プラスチェッカーが必要ですねえ。

塚 補助員に関しては法律がないですから法を決めないといけませんね。A.L.S.の資料は先生、ございますか？

倉 国のほうの資格が必要かもしれません。ボランティアが公的な補助が出来るというような…

塚 少々お時間を頂きたく思います。

次に来年に向かって明るいお話を頂戴したいのですが

倉 明るい話ですか。うーん、小泉さん（首相）は「国債のクラッシュはない」と言いながらアクセルを踏んで行くでしょうね。ただ、アメリカとの比較でいうと、あちらは原則原則の国なんですよ。日本はどうかというと、残念ながら原則原則で国家が形成されたわけではないんですね。歴史の原点は農耕民族で、「和をもって尊しとなす」という、アメリカと日本との違いをはっきりと認識して国家形成をしていかないと大変なことになると思いますね。

飯 平和が必要なんですね。我々が奉仕活動を国際展開するのにも平和でなければどうしようもないわけですよ。

倉 いや、その点は私とガバナーの考えはイコール。ライオンズクラブは、私の政治活動の糧なんです。参議院議長としての使命…職責を失わず果たしていくために、ライオンズ精神は私の背骨であることに変わりはありません。

塚 補助員の問題は勉強させて頂きます。今日はどうも、長時間ありがとうございました。

第41回東洋東南アジアフォーラム 香港大会に参加して!!

ライオンズクラブ国際協会333-C地区
2002~03国際大会参加委員長

L. 楠 岡 巖



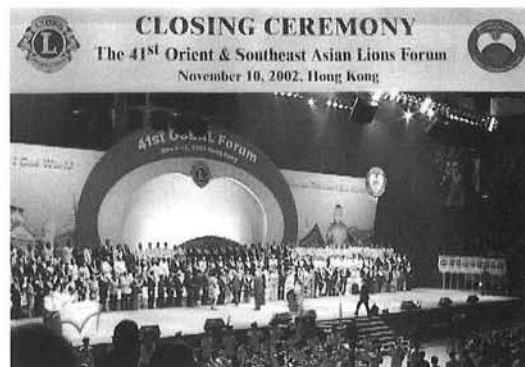
第41回 東洋東南アジアフォーラム香港大会

私はフォーラムに参加の日程を早め、11月2日香港入りした。1996年に新しい香港空港がランタオ島に開港、13年間香港勤務の真利子さんの出迎えを受け、無料の広い道路を約30分で香港市内へ、電車も走っている。1997年7月1日午前0時に中国へ返還一国二制度である中国になった。

今回の開会式の会場前が紅磡（ホンナム）駅九宏鉄路の電車で42分、各駅停車で10の駅が中国国境羅湖（ろう）駅着出国手続き、そして入国の手続きに香港で100ドル、日本円で1600円入国税を支払う。人波に押されて国境の橋を渡るのであるが、屋根付きのためさしずめビルの中を進むと駅前広場だ。

中国の経済特別区である深圳市は、1970年代から急成長をとげ400万人の都市となり、広い無料の高速道路、人と車で一杯だ、自転車は余り見かけない。2年後の開通を目指す地下鉄の工事が盛んだ。

今年7月国際大会の会場、大阪ドームで深圳のライオンとの出会いがあった。そんな関係で、ファックスで深圳と連絡が実現した。香港に住んでいる娘が私の全行程を案内することも大きな力になってくれたのだ。



深圳獅子会事務局訪問

中国で最初の深圳ライオンズクラブ創会会長謝建文氏は中国身体障害者の理事長で多忙にもかわらぬお会い出来た。私はおみやげに日本のライオン誌1年分、用語の達人、ライオンズスピリット等、そのほか大きなライオン旗と日の丸を贈り、またバナー、バッジの交換もした。大きなビルの12階に獅子会の事務局が引っ越し中であつた。このビルに、深圳に住んでいる銭楽さんの案内で行くことが出来た。銭楽さんが来日の時お会いし、近いうち中国にライオンズクラブが結成される。その時は仲間になるように言っていたので。謝建文会長さんの前でライオンズクラブに入会をすすめました処、彼は携帯電話で連絡を取り、入会金一千元、年会費一千元、洋服代等二千五百元、合計四千五百元を秘書が届けて払い込んだ。入会申請書にライオン楠岡は推薦者としてのサインをする。銭楽さんは喜んで深圳獅子会に入会の手続きをされました。

中国深圳で3人のライオンをスポンサーする

謝建文会長は大変喜ばれ、3人で固い握手をした。私の長年の夢が実現した。レストラン

でビールの乾杯をし、事務局の人たちと共に喜び合った。

その夜、銭楽さんの家に戴同鑫さんと仲間の弁護士張毅さんが会いに来てくれた。深圳市の裁判所のナンバーツアの戴さんは深圳彩田獅子会の会長さんで、10月26日結成会を終えたばかりなので様子を見に来てくれたのでした。日本のライオンズ50周年記念郵便切手と記念スタンプ、用語の達人を贈る。深圳彩田獅子会戴会長より結成記念の立派な台紙付きの切手帳をいただいたのでサインをお願いして頂戴した。同席した陳曉娥さんは昨年7月、アメリカへ家族と出かける時、我が家に立ち寄り楽しいひとときを過ごした方であり、私は獅子会に入会をすすめた。翌日陳曉娥さんの招待で6人が集まり、話がはずみ、陳曉娥さんと若い張毅弁護士さんは入会金を用意して今回3人入会する。陳曉娥さんの娘で丁楠さんは、私に自分で書いた大きな午の油絵を額に入れてプレゼント。12歳の絵とはとても思えないでいえばでした。又11歳の弟丁鵬さんからは子供さんの書とは思えない。福如東海 壽比南山 題贈楠岡巖會長雅正、壬午年丁鵬書於深圳とサイン、私が深圳に来るといので心を込めて書き、私を待っていてくれたので、絵と書を見た時、熱い涙が出て頬を濡らした。丁鵬さんと言葉は通じなかったが心は十分に通じた。国境はあっても世界はひとつ、草の根の交流こそ世界が平和になるために小さな子供達とでも仲良くして、世界平和をみんなで作ることを実感した。

日本国内13万人余りのライオンは中国に知人、友人、仕事の関係で知り合いが沢山居ると思う。一声かけることによって、喜びの声が一杯、よい話が出来ると思う。まず声かけからはじめよう。

私は11月7日から10日の東南アジアフォーラム参加を5日間早めて香港、深圳へ、そして知り合い仲間、銭楽さんの案内で深圳獅子会の謝建文会長に会うことが出来た。そして3名の40代の若い獅子をスポンサー出来た事は、私の長い人生、36年のライオンズ活動の中で忘れる事の出来ない、特筆すべき事である。会費の納入済みを確認済みである。私は推薦人として署名した。そのコピーを持って帰った。深圳行きの大きな楽しみを、ゴルフの約束をはたす事が出来なかったが、国際大会参加の際ブースで買ってきた、ライオンマーク入りのゴルフボールを差し上げてお別れをした。

楽しく過ごした深圳や香港、東洋東南アジアフォーラムは、今回の登録者5915名内、日本国内から2347名の登録であった。コロシウムやコンベンションセンターでの諸行事も無事終了。2003年6月、アメリカ、コロラド州デンバーでの第86回国際大会での再会を約束して10日夜元気一杯、喜び一杯、ガバナー、副地区ガバナーと成田に帰る事が出来た。香港からの成田行きの飛行機、ビジネスクラスにしてくれる、おまけにしては大きなおまけつきのフォーラム参加を喜び、レポートを書いている。

フクシマ国際会長、中国深圳獅子会を公式訪問

2002年11月11日、フクシマ国際会長は東南アジアフォーラムに参加された。多くの国際役員と共に、中国深圳の五州賓館で開かれた合同例会に、公式訪問された。私は30年余り、ライオンズクラブに在籍しているが、今日ほど感激した事はありません、私の人生の中で特筆すべきことです。と語られた。深圳市内には24クラブ、800人余りがメンバーである。若いメンバーが多い事、集った会員は「我々は奉仕する」ライオンズクラブの理念を一層強くし、よりよい世界の為に知恵と力を合わせ、頑張ろうと誓った。と深圳ライオンズクラブに、私がスポンサーした銭楽ライオンからファックスが送られた。彼の奥さんが日本の方なので、日本語を上手に話せるようになったので、ライオンズ情報が楽しみである。

深圳の地に獅子会の友 慈善の奉仕に心萌え^も

L. 楠 岡 巖

中国初の獅子会が深圳、廣東に誕生

中国国務院総理朱鎔基、副総理李嵐清、政治局常務委員錢基琛、中央のリーダーが指示を出し、特別に中国国内にライオンズクラブの結成を許可。そしてライオンズクラブ国際協会に加入することを中国政府は承認した。

新中国成立後、始めて国際民間組織の民間奉仕団体である。ライオンズクラブを、2002年4月2日、経済特区である深圳と廣東に獅子会を結成し、4月8日、中国で初の国際獅子会の仲間入りした第一号だ。

この決定は中国国内はもとより、ライオンズクラブ国際協会に大きな反響を引き起こしたと同時に、海外のマスメディアはこのニュースを大きく取り上げた。それはなぜかと言うと、深圳獅子会が順調に世界最大の国際慈善奉仕団体の加入に中国国務院が特別に許可し、国際理解や国際奉仕事業に初めてつながりを持ったからである。

2002年5月14日、15日、北京の人民大会堂での認証式において、深圳獅子会の謝建文創会会長ほか85名の会員たちは、朱鎔基首相に親しく紹介され、あたたかい接見を受けた。フランクモア国際会長引きいるライオンズクラブ国際協会のすべての役員も出席した。国際協会303香港、マカオ地区のスポンサーで加入した深圳獅子会の設立総会が、これほどまでに盛大に行われた事は初めてだと元地区ガバナー譚榮根ライオンは、当日香港の獅子会のメンバー35名と北京の人民大会堂におもむき、正式に深圳獅子会の授賞式に参加した様子を話された。

中国深圳獅子会は2002年6月21日午後、すばらしい天気の下、深圳五洲賓館の間に於いて盛大な式典を開いた。楽隊の演奏の中、赤と黄色の上衣を身に着けた会員たちは、ことのほか感激した様子であらわれた。彼らはすべて獅子会の会員で、赤い服は深圳の会員で、黄色い服は香港の会員である。今日ここに集まったのは、中国初の国際協会の地区役員や認証式に参加するためのライオンたちである。中国の国家を歌った後、ライオンズクラブの歌を歌った会員たちは、歌声と手ぶりで私たちの心にはライオンズクラブの精神が充ち満ちていることを宣言したのである。同席の記者達もこの精神に感動した様子だった。歌声の旋律の中で創会会長謝建文や各役員が正式の就任を宣言した。深圳市内の各界代表や地区の代表達300名余りが2002年から2003年度の正副会長、総務20名の役員の発表に立ち会った。

深圳獅子会ライオンズクラブ国際協会の民間法人組織として正式に運営が認められたと同時に市の慈善奉仕事業が国際協会の事業と一緒に活動するようになった。創会会長謝建文ライオンは幹部をしたがえて、私たちの基本理念は「奉仕である」と宣言した。私たちのクラブではチベットや内モンゴル自治区への医療活動への旗の授与式も同時に行われた。この二つの医療活動は2002年9月から白内障の手術支援のために現地に赴き行われた。謝建文会長は社会の力をかりて、社会の弱い人たちに援助と奉仕をすることが私たちライオンの理念であります。これからは脳性麻痺回復センターの設立や、身体障害者の援助等を予定していると語った。

深圳獅子会の奉仕理念

深圳獅子会の設立から七ヶ月もたっていないが、中国内外のマスメディアはこの奉仕事業を大きく取りあげている。ただの民間慈善奉仕団体である獅子会がどうして、これほどの注目を集めたのだろうか。

それを知るにはライオンズクラブ国際協会を理解しなければならない。

世界最大の慈善奉仕団体であるライオンズクラブ国際協会は1917年「私たちは奉仕する」という理念の基にアメリカのシカゴで設立された。人道主義の奉仕活動は人と人との理解と友情を深めること、会員組織は世界189カ国と領域に136万人余りの会員がいる。中国国内に1997年以来二千万ドル余りを投入してくれた。特に視力ファースト事業を中国国内に強力に進めてくれて、すばらしい成果を修めた。この五年間で二百十万人余りの白内障の人たちに光を取り戻してくれた。104カ所の県立病院内に眼科を設立し、1万1千人余りのお医者さんを育ててくれ、世界衛生組織及び防盲協会から地球規模で文盲の仕事をした模範であると褒められ、認められている。ライオンズクラブ国際協会が1990年から視力ファースト事業をはじめ、一億四千六百万アメリカドルの献金を集めて地球規模での防盲、治盲活動に使われ最大規模の慈善奉仕活動となった。中国に於いても災害援助、貧困層への援助、社会教育、福祉や身体障害者の回復は、多領域にわたっている。

中国の獅子会の人たち

中国内には深圳市内と廣東市内にライオンズクラブが結成されているが会員は各階層のエリートを集めたライオンズの会員で、主に商工会の精鋭、医師、弁護士、政府の役員と公共事業に関係している社会活動家からなっている。アメリカの元大統領のカーターさんや、日本の元首相海部俊樹さんとともにライオンズクラブの会員である。

会員は災害や貧困の救済、医療衛生、社会教育や福祉、身体障害者の回復に金も力もつくしている。

深圳市内のライオンズクラブは結成から七ヶ月という短い期間にもかかわらず、市内には24クラブ800人余りの会員を集め、その多くが医師、弁護士、企業家などで、ライオンズクラブの設立を知り、積極的に加入した。この事は深圳という中国の経済特別区の中で、この町は慈善奉仕精神にあふれていることを示している。

深圳市眼科病院角膜移植センター主任の姚曉明博士は深圳獅子会の会員であるとともに、深圳アイバンクの中心主任でもある。姚曉明ライオンは私がライオンズクラブに加入した事は当然のことであり、会員であることを光榮に思っていると語る。

深圳のアイバンクの角膜移植は1990年6月13日に春梅さんがはじめて角膜を提供してくれて今まで14人の提供しかない。現在市内の眼科病院には60名余りの方が角膜移植を待っている。香港では市民による角膜提供者は200名余りを超えている。スリランカでは角膜を提供することがあたりまえになっている。

中国深圳獅子会のアイバンクは中国初のライオンズクラブのアイバンクである。姚曉明ライオンは次のように語っている。「私の仕事は深圳や全中国内から角膜の提供者を増やすために、各国のライオンズクラブやアイバンクとの協力関係を強化し、3年から5年以内に深圳市内に全中国に先駆けて臨床献体や自分が死んだら角膜を使って下さいと言う町にしたい。ライオンズクラブの基金と力をもってアイバンクの精神普及に努めたい。」

今年5月の北京の人民大会堂で朱鎔基首相から接見を親しく受けた針灸博士である、徐繼

信ライオンは深圳脳性麻痺児童回復センターのリーダーの1人である。私はライオンズクラブに入会しない理由はないし、私が従事してきた脳性麻痺の仕事に尽くすことは当然であると語った。

深圳のライオンズクラブ創会会長である謝建文ライオンはこう語る。深圳のエリート達はライオンズクラブのメンバーになっている。世界に於いてこれほど魅力があるのは、慈善奉仕事業であるからだ。会員はその為に一緒に集っている会員の智恵と能力を集めれば、どんな事をして、すばらしい成果を収めることが出来る。そして今よりもっと多くの人達が援助を受けることと信じている。

第85回国際大会における中国獅子会初参加

深圳獅子会謝建文創会会長はじめ、副秘書曾紘雲、深圳市政協委員は、2002年7月8日から15日まで第85回ライオンズクラブ国際協会の大阪国際大会に参加、全世界から4万人余りのライオンたちや家族と大阪ユニバーサルスタジオ内のパレードにも参加した。深圳獅子会のメンバーは中国の五星紅旗をふりかざしながら行進した時に、両側から中国の獅子会に世界のライオンたちから大きな声援を送ってくれた。私たちは大変感動し、世界の大家族の中に入った感じがしたと話してくれた。また次のようにも語っている。

私たちのグループは台湾のライオンズクラブのグループと挨拶を交わし抱き合った。なぜなら皆中国人であり、一家族であるからだ。世界各地にいるライオンズクラブの華人会の会長達は私たちに連絡をくれ、中国の獅子会を通して深圳を理解し、祖国を理解したいと言ってくれている。獅子会に問い合わせをくれる人はどんどん増えている。2003年の6月末日までに会員を1300人以上に増やし、クラブを35クラブ以上作ります。中国の獅子会は早く1つの地区を作りたい、そして2005年6月27日から7月1日まで香港で開かれる第88回ライオンズ国際大会を祝うと共に多くの獅子会が参加、世界のライオン達と友情を深めると共に多くのニュースを知りたい。中国のライオンズクラブは元気いっぱい、張り切っている獅子たちが大勢居ると同時に中国の政府が許可承認し、国際協会の活動が認められたからである。



深圳獅子会の事務所 引越した日
2002年11月3日 謝建文会長



深圳彩田獅子会会長 戴同鏗ライオンとL.楠岡巖
タエトシジ 入会した陳曉娥ライオン

紹介

ライオネスクラブ



2R2Z
嶋山しず子
(流山LSC)

「豊かな知性と笑顔の真心奉仕」
「例会は明るく楽しく」奉仕は真心こめて、女性ならではのきめ細かな奉仕活動を通して、知性を高めあって行きたいと思います。
何事もプラス思考で前向きに、前進、前進、会員増強に努力してまいります。



7R1Z
池田紗智子
(佐原LSC)

「心にともす友愛の光」
13年目を迎え、会員相互の交流を楽しくやりながら地域の奉仕活動に努めたいと思っております。
会員全員がクラブライフを楽しめると思うクラブになるように心がけます。



4R1Z
遠江千代子
(船橋中央LSC)

「笑顔でふれあい 楽しい奉仕」
この度25代会長を仰せつかり責任の重さを痛感し、緊張と不安で一杯です。私達は、親クラブのご支援ご指導のもと25周年を迎えることができ大変嬉しく思います。皆様のチエとパワーをいただき、ほんの少しの《勇気と笑顔》を忘れずに精一杯頑張ります。親クラブの奉仕を最重要視し、アクティビティにしていきたくて居ります。《笑顔でふれあい 楽しい奉仕》をモットーに多様化する地域社会に女性でなければ出来ない奉仕を相手のニーズに合わせて行ない、お互いに感激、感動が残るようなアクティビティが出来たら幸いです。今年度は遊び心で楽しく奉仕、事業を行ないたいと思います。結果はあとからついてくると信じています。国際理事会の決議により、呼称が変わりライオネスクラブが支部もしくはライオネス ライオンズクラブにライオンズクラブ移行の背景があります。親クラブと相談しメンバーと話し合い検討したいと思っています。



7R2Z
吉岡みどり
(総武中央LSC)

「より良き明日を築く」
今期で早いもので10年目を迎えます。
地域での奉仕活動も、着実に実を結びはじめていると感じております。
これからも、会員同志、和気あいあいと楽しくやっていきたいと思っております。



5R3Z
新井 郁子
(市原南LSC)

「思いやりの心で広げる奉仕の輪」
本年度のガバナースローガン〈友愛と知性で広げる奉仕の輪〉が提出されました。私達南ライオネスクラブも15年目を迎えることが出来ました。女性の特性のおもいやりをこの一年間生かし奉仕の輪を広げて参りたいと思います。微力ではございますが三役力を合わせ皆様のご指導の元に活動して参りたいと思っておりますのでご協力宜しくお願い申し上げます。



8R1Z
鈴木千恵子
(袖ヶ浦LSC)

「人に優しく自分に楽しく奉仕の心」
袖ヶ浦ライオネスクラブは、只今会員5名です。「人に優しく自分に楽しく奉仕の心」をスローガンに、ライオンズクラブと共に活動しています。先月は青少年育成サッカー大会の支援、又、定期的には地域の環境整備、献血活動への協力など楽しく活動に参加させていただいております。12月7日には、チャリティーダンスパーティーの開催を予定しています。活動を通して自分が生き生きと居られることに感謝し、この活動の輪を広げていきたいと思っております。



8R2Z
平島 信子
(富津LSC)

「高めよう、相互理解と奉仕の心」

「高めよう、相互理解と奉仕の心」の会長スローガンのもとにスタートした富津ライオネスクラブは、8Rの中で一番多い会員を有しております。しかしながら活動に参加する会員数が少ないのが現状です。ひとりひとりのネスクラブ会員の奉仕への意識を高め、お互いに理解を深めあう事が改めて大切と考えます。そのためにも機会あるごとに連絡を密にして、事業に例会にと一人でも多く参加していただく様に三役が力を合わせて一年間の第一の目標に進めて参りたいと考えております。事業に関しては、親クラブの事業のお手伝いが基本となっております。スタートしてから5ヶ月が過ぎようとしておりますが、当クラブ会員も事業に対する熱意は大変力強く、参加会員はいつもかがやいております。次年度へ続く様に努力していきたいと思っております。



8R1Z 梅津 末子 (木更津金鈴LSC)

8R2Z 松本 笑子 (君津LSC)

8R2Z 山中すま子 (君津中央LSC)



2R1Z
中山 友則
(松戸南LC)

「仲間を多くつくり、楽しく明るいレオクラブにしよう」

スローガン通り、たくさんの仲間を作り、若者らしく元気に活動していきます！またWe Serveの精神と感謝心を忘れず、心の温かい人間に成長していきたいと思っております。



3R2Z
高崎 聡子
(柏グリーンLC)

「持ち続けよう 奉仕の心とレオの誇り」

入会して1年半という未熟者ではありますが、試行錯誤しながら、自分に出来ることから一つずつ積み重ねていきたいと思っております。そして会長としてではなく、他のメンバーと同じ目線で考え、一緒に成長していけたらいいなと思っております。



3R1Z
川村 英正
(印西LC)

今期印西レオクラブは333-C地区のホストクラブなので地区行事にクラブ全員で参加し、レオ地区会長の逸見レオをサポートしながら地区に貢献していきたいと思っております。



4R1Z
太田 繁光
(船橋中央LC)

「成し遂げよう、共に力を合わせ！」

わが船橋中央レオクラブは、諸兄先輩、また皆様方のお陰をもちまして、第8期を迎える事ができました。この8期レオクラブをより一層の発展の為、優秀な役員、メンバーと共に力を合わせて頑張る所存ですので、皆様方のご指導、ご支援を受け賜りますようお願い申し上げます。





4R3Z
船越 文徳
(八千代東LC)

「汗を流して労力ACT!!」

今年の抱負は資金ACTよりも労力ACTを増やしていきたいと思っています。今まで養護施設に行ってきましたが、もっと身近に触れ合いたいと思い孤児院訪問を考えています。他に良いアイデアがありましたらぜひ教えて頂きたいと思っています。



7R1Z
白土 公和
(銚子コスモポリタンLC)

今年度はカーブミラーの「ほこり落とし」と「海岸清掃」を主ACTに据えて、金銭アクトでは無く労力奉仕を旗印に頑張ります。

他の東南アジアの国々ではレオの結成と育成に国中のライオンが応援しています。既にレオ出身のガバナーや地区役員が出ています。…それにひきかえ日本では…。もっとレオ育成に力を入れないと20年後、日本のライオンズは大変なことになると思います。



7R1Z
飯田 伸吾
(銚子中央LC)

「ひとり皆のために、皆はひとりのために」アクティビティスローガンの『ひとり皆のために、皆はひとりのために』を掲げて、お金よりもカラダで奉仕し、結成32年の歴史に恥じないレオACTをしていきたいと思っています。333-C地区のライオンの皆様、今年度もレオクラブをバックアップしてください。



8R2Z
廣部 えり
(君津LC)

今年度、君津レオクラブは25周年を迎える事ができました。これもライオンズのクラブ・ネスクラブの方々の協力があったからこそ来れたんだと思います。この25周年を迎えて新たに気持ちを入れ替えて、今年度は「君津レオクラブ会員増強」と言う目標を一人ひとりが持ち周りの友達などに声をかけながら活動しています。まだ会員は増えていませんが地域にレオクラブをたくさんアピールしていきたいと思っています。昨年は、あまり活動をしていなかったと言う声もあり今年は親クラブの方々に迷惑をかけずに自分達の手で数多く活動していきたいと思っています。「地域クリーン運動」・「歳末助け合い運動」など考えております。少しでも地域の人に喜んでいただける奉仕活動が出来るよう努力して参ります。レオクラブが自分達の手で自立した活動を始め、時々親クラブの方々に指導を受けながら行いたいと思います。何かと面倒をおかけするとは思いますが、長い目で青少年健全育成事業の一つとしての私たち君津レオクラブにご指導と御協力いただけます様お願いいたします。

5R1Z 大溝 里美 (千葉中央LSC)

8R2Z 牧野 準主 (富津LSC)

複合地区ライオネスフォーラム開催

『下地は好きなり御意は良し…』

地区LS委員長

L. 鳥 飼 友季夫

去る9月29日複合地区ライオネスフォーラムが、333複合地区ガバナー協議会議長L.飯塚信一始め、副議長L.廣田 靖夫、幹事会計L.岡野 劫好並びに各地区より多くの役員の方々にご臨席の上、開かれた。

前日28日の前夜祭、オークラアカデミアパークホテル有明の間にて、総合司会にC地区ライオネス特別委員L.鈴木 実と君津ライオネス連絡員L.正木 守の合図で『はじまり、はじまり…』と幕が開き、開会の言葉をA地区ライオネス委員長L.笠原 一夫、乾杯の音頭をB地区ライオネス委員長L.中根 重喜が声高らかにウィサーブ。

又、アトラクションには日本舞踊をLS.山下 恭子(君津)松の緑・LS.福原 好子(富津)華の舞・LS.巢山 佐和子(高崎)黒田節・LS.手塚 きく(富津)さんさ恋しぐれと、師範級の芸人揃いで、和服衣装も大変好評で楽しませて頂きました。

歌唱では、ソプラノのLS.松本 衣子(君津)・LS.平松 大正江(佐原)貴船の宿・望郷符、手品のL.楠岡 巖(四街道)と最後には会場いっばいに円を作り、半纏を着て炭坑節を幾度も幾度も踊り回り、賑やかで楽しい一夜の思い出を残して幕と成りました。

9月29日フォーラムは雨予報を反し、朝日が静緑の一線から神々しい光を上げ、一日の初めを祝福するようでした。早朝から、総合司会にC地区ライオネス委員長補佐、LS.吉田 尚子・A地区ライオネス委員長補佐LS.須崎 幸子で、開会宣言に続いて、複合地区ガバナー協議会議長L.飯塚 信一によるゴング。

ナレーター富津ライオネスクラブ会長LS.平島 信子の合図で物故ライオン・ライオネスに全員で黙祷を捧げ、複合地区ライオネス委員長代理L.杉浦 明より歓迎のご挨拶・複合地区ガバナーL.飯塚 信一・L.廣田 靖夫・L.岡野 劫好からのご挨拶後それぞれ花束が贈呈されました。

木更津金鈴ライオネスクラブ会長LS.梅津 末子より講師紹介で『足るゝを知る』をテーマにL.小西 宗仁が1時間半茶道の奥深く高話され、参加者より喜ばれました。

又、『ライオネスクラブの扱われ方』にとして複合地区ライオネス委員長代理L.杉浦 明がケイ・K・フクシマ国際会長就任演説を解説され、会員全員、会長のご挨拶に納得され幕となりました。



杉浦氏



飯塚ガバナー

第12回国際網膜世界会議

千葉クラブ

L. 椎名 益 男

2002年8月3日、4日、千葉市の幕張プリンスホテルにて日本で初めての“The 12th World Congress of Retina International”（第12回国際網膜世界会議）が世界中から網膜色素変性症の患者さん、学術研究者、並びに支援のライオンズクラブのメンバー、総勢1500人が集い、盛大に開催されました。

網膜の杆細胞という明暗を識別する細胞が、遺伝子異常により選択的に障害され、夜盲及び視野障害が出現し、進行の早い場合は青年期に失明に至る不治の病が網膜色素変性症です。

世界的にその疾患の一般への認知度向上や、治療法の確立に向けて活動している組織がスイスのチューリッヒに本部を置く国際網膜色素変性症協会（International Retinitis Pigmentosa Society；IRPS）で、1993年（H5）当時32カ国が加盟して居りましたが、主要国で日本のみ未加盟でございました。そこで、千葉LC創立30周年記念アクティビティとして1993年10月16日、300万円の基金を贈呈し千葉大学医学部眼科、安達恵美子教授を中心に、日本におきましても遅ればせながら1994年（H6）5月に日本網膜色素変性症協会（Japanese Retinitis Pigmentosa Society；JRPS）が設立され、失明の不安におびえる網膜色素変性症の患者さん達を支援するために、小さな灯火を掲げました。その活動が評価され、1996年（H8）1月には厚生省の難病指定を受けました。これにより政府としても研究、治療体制の一層の拡充を図るものと期待されております。2002年8月現在、JRPSの会員は3187名、支部は27となりアクティブに活動して居ります。

世界会議では諸外国の著名教授16名、日本の第一線の研究者345名から、遺伝子治療、人工網膜、幹細胞移植、網膜移植、視神経移植、更には網膜投影型ディスプレイの開発と臨床応用、歩行ガイドロボット実用化のための研究開発等々、難病の網膜色素変性症の治療に関する最先端の研究発表があり、この難病の治療法の確立の糸口が見えてきました。

閉会式での総括で、米国国立眼研究所所長（Director of National Eye Institute）のPaul A. Sieving教授の“We must encourage each other so that none of us give up. Be hopeful！”（研究者、医師、患者さんはお互いに励ましあって、誰もあきらめないで、希望を持ちましょう。）という言葉が非常に印象的でした。

最後に、本会を運営するにあたって、本当に数多くの皆様のご協力を得られましたことを、ここに改めて感謝申し上げます。また海外からのご出席の皆様からも、日本のライオンズクラブのサポートに対し、非常に高い評価のお言葉を多数頂戴しておりますこと、申し伝えさせていただきます。

今後とも、本アクティビティのライオンズクラブの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



二つの継続事業を終えて思うこと

地区薬物乱用防止・献血推進委員長

L. 本村 侑 英

平成14年9月6日（金）に、ホテルスプリングス幕張で開催された333-C地区献血推進研究会には、各クラブから昨年を上回る226名の会員の参加がありました。なかでも、佐原ライオンズクラブの献血アクティビティの事例発表は、日本のライオンズクラブにおける献血奉仕活動の一つの貴重なモデルになるものと思われました。

他に、二つのクラブの発表もありましたが、持ち時間10分のうち3～4分の発表でしたが、もっと持ち時間10分程度で発表して頂ければ、素晴らしい発表になったものと思います。

次に、千葉県医療センターで平成14年10月16日（水）に開催された『薬物乱用防止教育指導者養成講座』には、各クラブから256名の参加登録があり、昨年の225名を大幅に上回る参加者がありました。



当日は平日で、しかも駐車場もない厳しい条件の中で、遠くから参加された方には最寄の駅の駐車場料金と電車賃を合わせると、交通費だけでも多額のご負担をおかけしたと思いますが、それにも関わらず当日参加されたメンバーの熱い思いに感動すると共に心より感謝申し上げます。

参加申し込み締め切りが終盤に入った頃、一時は参加者60名程度との報告があり地区ガバナー・地区幹事と相談して参加申し込みの締め切りを10日間延長して講座参加の緊急要請をしたこと、また、それにメンバーの方々がお答えいただいたことも異例のことだったと思います。

今後は、地域の一般の方々（保護司・民生委員・青少年相談員・防犯指導員の方など）の中から、各クラブ1名程度を各クラブが登録料負担で、毎年開催される『薬物乱用防止教育指導者養成講座』に参加して頂くことに成功したら、素晴らしいアクトになるのではないかと考えております。

地域に密着した奉仕活動にするには、地域に理解者を増やし、層を厚くすることが毒物使用防止等のアクティビティに効果的かと存じます。

キャラバンカーに陳列されている数十種類の薬物（実際は毒物）の一部は、医療上では一部の患者には症状を薬にさせる薬でもあると思いますが、健康な一般の人々には如何なる種類の薬物も、100%毒物だと思います。

参考までに、あるクラブの例会に出席した際には薬物乱用防止・献血推進委員長と紹介され、また、あるクラブの周年行事では毒物乱用防止・献血推進委員長の宛名で招待状を頂きました。

また、あるクラブの初代会長からは、諮問委員会の際に酒席で本村委員長さん『薬物乱用』といわれるが一般の人は、『薬物乱用』の言葉の意味が分かりますかと質問され私も答えられませんでした。私も、頭の一部に疑問が残っていたことで、改めて三つの場面に遭遇して全く同感に思いました。

『薬物乱用教育指導者養成講座』には各クラブの会長をはじめとして、最高人数のメンバーにお集まり頂いているのに、地区内で具体的な奉仕事業の実績報告が少ない現状がこの辺の事情を反映していると思います。

一人でも気づいた者がいたら、それを提言または主張することから、すべての改善・改革は始まると思います。一人の考えが、すべてを動かすこともあり得ます。

日本の法律用語に『薬物乱用』という言葉が有るとすれば、誤解されている危険性がないかと何時も心配しております。

薬物乱用の被害を受けるのは一般社会人、青少年、子供達であり被害者の立場で作られていたら、もっと解りやすい言葉になったのではないかと考えております。

現実に『薬物乱用』の言葉がある限りは、ほんの少し、最初の試しのつもりの一回目の使用が乱用であり、二回目・三回目からの使用は必然的・中毒的使用であることを現段階では強調するしか無いとおもいます。青少年または一般人の中には乱用について、わくを超えてむやみに用いなければ良いのではと、逆の考えを持った者が一部でも存在しないかと心配しております。



『薬物乱用教育指導者養成講座』が終わってから、『薬物乱用』の言葉の意味を日本の二大辞典から調べて見ました。そのいずれの辞典でも薬物とは『くすり』として表現され『毒物』の記述はありません。また、『乱用』についても、わくを超えてむやみに用いることと記述されており、医師等の専門家以外の人には一回または少ない回数であったら使用し、試

してみても良いのではないかと認識される可能性があります。

『毒』とは生命または健康を害するものと記述があり、全国の慣例用語となっている生命または健康を害している『薬物』は、まさしく実態は『毒物』であると思います。我々ライオンズクラブにおける奉仕事業の緊急課題の一つとして、毒物使用がゼツタイにダメであるとの認識をもって、不安なくPR出来る体制が整うことだと思います。

『ダメ。ゼツタイ。毒物（覚せい剤・麻薬等）使用等』の意味を鮮明にした誤解されない用語に官民あげて改正に努力し、全国のライオンズクラブにおける緊急の奉仕活動の道に明かりをとすことができたら素晴らしいことだと、地区薬物乱用防止委員長を体験して痛感したことを提言したいと思います。

自分の子供、可愛い孫たちを守り、近所の人々地域の人々に広げていくことが肝要かと存じます。

なお、IT機器（ビデオのプロジェクタ等）は毎年継続して使用して行く訳でありますからIT機器担当を333-C地区で若干名（5～10名程度）を登録して頂き毎年の事業を担当していただけたらと次期以降のガバナーに提案したいと思います。世界のライオンズクラブのメンバーは本業を大切に正當な経済的利益を確保できる事業を遂行しその利益の一部をアクトまたはドネーションすることが国際会則で推奨されております。

特定のメンバーにお願いするときは、経済基盤または会員が増えるような環境づくりに配慮しつつ、毎年の役員交替においても各メンバーのだれもが、友愛と知性をもって役員を引き受けられる体制の構築が必要かと存じます。

東京鷺谷ライオンズクラブ所属の寺田義和Lは、日本のライオンズクラブの中で、最初に330-A地区で『薬物乱用防止教育指導者養成講座』を立ち上げた人です。

今回は寺田義和Lには、当日は、朝早くからビデオ等（医療センターにはビデオ設備はありません）のIT機器関係一式を持ち込んで頂き、しかも、ご自分でも講師として当日の講座を担当して頂いたうえに、他の講師のビデオ映写等も最後の講演終了時まで、全てご支援頂き、本講座を成功裡に導いて頂きました。

改めて衷心より感謝の意を表したいと思います。

333-C地区 ITリーダー研修

地区IT委員長 杉山民生

日時：2002年12月6日

場所：千葉市産業振興財団研修室

333-C地区IT委員会では、ITリーダー研修会を修了された方に、今後の一般研修の講師、アシスタントとしてご協力をお願いしたいと考えております。

※IT推進のための意見交換電子掲示板のご案内

http://lionsclub333c.org/cgimain/cgi3/cgi-in/sr1_bbs.cgi



研修会議



新クラブ誕生



小見川ライオンズクラブ チャーターナイト開催

ガイディング・ライオン
佐原ライオンズクラブ

L. 池田 忠 宏

2002年9月14日、新生小見川ライオンズクラブのチャーター・ナイトが開催されました。結成式挙行後丁度90日めに開催出来ました事は、ガバナー、キャビネット、リジョン、ゾーンそしてブラザークラブ等各方面にわたり、多大な御協力を頂いたお蔭と厚く御礼申し上げます。

ライオンズ必携に記載されております「結成会…スポンサークラブは、チャーターメンバー予定者を集めて結成会を開く」…の項は誠に的を得た、貴重な規約であり、後のチャーター・ナイト開催に際し、新生クラブに対して素晴らしい好結果をもたらすと言う事を初めて体験し、理解致しました。

スポンサー・クラブの主催する結成会を、新クラブ・チャーターメンバー予定者は一部始終を目の当たりにし、体験し、その手法を吸収する事となります。その結果、後に開催するチャーター・ナイトを独自で主催する事の出来る知識を会得することとなります。若しこの貴重な体験をする事がなかったならば、独自性のない、スポンサークラブ主催型内容になる可能性が大きいと想います。

小見川ライオンズクラブのチャーター・ナイトにつきまして佐原ライオンズスポンサークラブは、資料、ヒントの提供、ライオンズ独自の式典形式の説明等アシスタントとしての役目を果たすに止まりました。予算組み、記念事業内容、記念誌及び記念品、広告募集等々、殆ど全てを企画から立ち上げ、見事にチャーター・ナイトを成功裡に終了なされた小見川ライオンズメンバーに対し心から敬意を表すると共に、お慶びを申し上げます。

小見川ライオンズクラブの今後の御活躍とライオンズクラブの限りない前進を祈念致しまして結成時エクステンション委員長の所感と致します。



周年ACTに12名の入会式(君津LC)

35周年を迎えて

8R2Z

君津ライオンズクラブ会長

L. 村松 一重

平成14年11月23日(土)に、私たち君津ライオンズクラブの35周年、君津ライオネスクラブの25周年、君津レオクラブの25周年の合同記念例会を開催いたしました。

公務極めてご多忙の中を、三浦公明君津市長様を始めご来賓の皆様方、飯塚信一地区ガバナーを始め地区役員の皆様並びにブラザークラブの多数のライオン、ライオネス、レオの皆様のご来会をいただき、極めて盛会裡に開催できましたことを3クラブ会員一同を代表して厚く御礼を申し上げます。

君津ライオンズクラブでは、25周年時点で61名の会員数でありましたが30周年時点では48名、前期末では35名と激減してしまいました。これには色々な理由があると思います。健康や家庭の事情などのやむを得ない理由、経済的な事情、金品奉仕だけのマンネリ化した継続事業、クラブ運営への不満など今後見直しをしていかなければいけない問題が数多くあります。

35周年の節目の年に、君津ライオンズクラブが今後発展していくためには「会員増強」が必要と考え、7月以来実行委員会を中心に全会員が一丸となって、入会候補者を例会に誘ってもらい、ライオンズクラブを理解してもらいました。その結果11名のライオンと1名のライオネスの新入会員を迎えることが出来ました。

今回の記念例会は、ながびく経済の不況下であり少ない費用で最大の効果をあげるために記念誌の印刷はL.佐藤 隆にお願いし少ない費用で作っていただき、ミニコンサートはLS.松木衣子のお骨折りにより君津少年少女合唱団をお招きし、祝宴におけるアトラクションはL.松田芳巳が主催するJJバンドにお願いする等全て手作りで行いました。特にミニコンサートはご来会の皆様より「感激した」とお褒めの言葉を頂き大変うれしく思っております。

今後は、優秀な新入会員が積極的に活躍できるようなクラブ運営を心掛けていきたいと思っております。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



君津LC 12人の入会式風景



YE・ホームステイレポート

My wonderful stay in Japan

by Simona Parnicka from Slovakia

13.8.2002 in Taiei

私は日本と日本で出会った人々に対し、最良の印象を持ちました。私は今回の日本でのホームステイで、決して忘れることのない、たくさんの驚嘆するようなこと、そして美しいものに出会うことができました。また、私は日本の人々に親切にそして寛大に迎えていただきました。日本の人々は、世界中で最も礼儀正しい人々として私の記憶に残るでしょう。

私は非常に幸運だったと思います。なぜなら、日本を訪れて、その歴史的文化と美しい伝統、および日本の人々の日々の生活について知る機会を得られたからです。また、私は日本の食べ物を好きになりました。3つのホストファミリーのおかげで、たくさんの興味深い場所を訪れることができました。私は全てのホストファミリーのみなさんの心遣いに非常に感謝しております。さらに、私はすべてのライオンズクラブのメンバー、特に館山での3日間のすばらしいキャンプを企画して頂いたYEのメンバーのみなさんに感謝の意を表したいと思っています。館山でのキャンプは、今回のホームステイのハイライトの1つであり、私は一分一秒をも楽しみました。

最初のホストファミリーである佐原市の野口さんのお宅に滞在中、私は佐原の夏祭りを経験することができとても幸運でした。3日間昼夜通して佐原の街を引かれています、美しい山車を見ることは素晴らしかったです。私は少なくとも100枚は写真を撮りました。衣装、音楽、踊りなど魅力的でした。私は今までにそのようなものは見たことがありませんでした。私も1日、山車を引くことに挑戦してました。それは簡単なものではありませんでした。私は祭りの参加者みなさんに感心し



第1ホスト 佐原ライオンズクラブ歓迎会
三役・YE委員会・ネスと

ました。また、ぶどう狩りや、大きな港を訪れたことも楽しかったです。成田山の広大さと威厳に、また香取神宮の色彩に富んだ魅力にも驚きました。私はライオンズクラブ、ライオネスクラブで多くの素晴らしい人々に出会いました。壮大なウェルカムパーティーに驚き、また非常に楽しみました。

私は2番目のホストファミリーである柏市の石地さんと、私がとても気に入った場所である東京に行きました。私は仕事で忙しなく行き交う人々で混み合った果てしなく続く通りが好きです。いつも時刻どおりスムーズに、そして高速に移動する電車が好きです。熱気とエネルギーのあふれたその空気が好きです。私は東京タワーからの素晴らしい眺めを鑑賞する機会を得ました。東京の街並みは、私たちの下にまるで終わりのない建物の



スロバキア ミス・シモナ
第1ホスト 佐原ライオンズクラブ
自宅より祭礼見物 '02.7.14

海のように広がっていました。私はお台場、そして新宿で楽しい日を過ごしました。私は東京という地に住んでみたいと思いました。また、私は東京ディズニーランドへ行きました。そこは本当に面白く、楽しかったです。その後、私は柏の夏祭りを楽しみました。近代的な街並みの通りは、より伝統的な佐原のものとは異なりますが、興味深いものでした。伝統的な衣装、踊り、音楽と、近代的な街並みとのコントラストを、私はとても興味深く思いました。その忙しい雰囲気は、魅力的でわくわくさせられるものでした。私は振袖を着ることに挑戦しました。そしてそれをとても満喫しました。また、柏ライオンズクラブおよびレオクラブのみなさんには、私の誕生パーティーを企画していただき感謝しています。そして、それはとても良いパーティでした。



第3ホストファミリー 大栄LC
竹林さんにホームステイ 浅草仲見世散

館山での3日間のキャンプは、とても良い経験でした。なぜなら、私は様々な国から来た若い人たちと意見や考え方を交換することができたり、短い期間の間にたくさんの友人を作ることができたりしたからです。私たちは、日本のすべてのOBI学生と一緒に素晴らしい時を過ごしました。私はそれがここでの滞在での非常に良い点であったと思います。私たちは美しい館山城を訪れました。また、ゴルフやウォータースポーツも楽しみました。



第3ホストファミリー
大栄LC 竹林さんにホームステイ

私の最後のホストファミリーである大栄町の竹林さん一家と、山形県へ一泊の旅行へ行きました。私たちは赤湯温泉の日本の伝統的な旅館に泊まりました。私はその旅館の従業員の方々の親切なもてなしと礼儀正しさに驚きました。私は今まで何度も旅行をしたことがありますが、この旅行は今までの旅行とは比較することができないほどよいものでした。夜には、私たちは有名な「花笠祭り」を見ました。この祭りは、私が日本で見た最も美しいもののうちの1つでした。また、様々なグループの人々が大きな花笠を手に歌いながら

踊っていました。その光景を忘れることはないでしょう。私たちは仙台で青葉城を訪れ、その後、美しい松島の島々のまわりで遊覧船にのり楽しみました。翌日、私たちは天元台からの眺望を楽しみました。そして、私にとってこの旅行のハイライトであった五色沼へ行きました。そこでは本当に五色の水の色を数えることができました。また別の日に、私たちは浅草へ行きました。そこでは一つの通りでたくさんの日本文化を感じることができました。鮮やかな市場に対する、お寺のもつその雰囲気は驚くべきものでした。そして、私たちは最後に横浜の中華街を訪れました。そこは、不思議で面白く、しかし非常に美しい街でした。ここでは、私は日本の文化と中国の文化の違いと、それらがお互いにどのように影響を及ぼしているのかを見ることができました。それらを比較する機会を得ることができ、非常に楽しく、そして面白かったです。両方についてもっと学びたいと思います。

私はこの日本でのホームステイが、私に起こることのなかで最も素晴らしい出来事の一つであったと思います。それはまるで、私をもっともっと遠くへ連れて行く終わりのない旅のようでした。私の一步一步が、毎日が、私が感謝して学んだ新しいレッスンでした。ここ日

本でのすべての経験が、私が異なる文化を理解することへの大きな糧となったと思います。また、私自身についてもより深く考える機会となりました。私は今回のホームステイを可能にしてくれた、また、日本を訪れるという私の夢をかなえることを手助けしてくれた、すべての素晴らしい人々にもう一度お礼を言いたいと思います。私はここで過ごした日々をいつも思い出すことでしょう。私はいつの日かまたここに来たいと思います。そして、私はここで出会った人々に再び会えることを願っています。

Thank you very much

Simona Parnicka from Bratislava Slovakia

カルガリーでホームステイをして

長谷川 幸 江 (行徳LC)

私はこの夏、カナダ西部にあるアルバータ州のカルガリーで過ごしました。毎日が新しい出会いと発見の連続。広大な緑豊かな土地での生活。それはあっという間の一ヶ月。最初は言葉の壁を感じて、生まれて初めて感じた孤独に戸惑いました。しかし、自分の試練に努力して克服することへのおもしろさを知りました。一日、一日が私にとって宝物となった、そんな一ヶ月をこれからお話したいと思います…

私のホームステイは、出発当日のハプニングから始まります。私と、もう一人高校生の男の子の二人はホスト先が決まっていないまま、カナダへと旅だったのです。彼の名はマサヒロ。サッカー少年もこの状況には不安を隠しきれない様子。もちろん、私も！しかし、私達と一緒にお供して下さったのが、YE委員長の永谷さん。とても心強いお供だったし、一時滞在のために泊まったホテルは私のあこがれなバスローブ付きの超豪華なお部屋だったので、不安は一気に吹き飛んで、この地、バンクーバーを満喫したのでした。結局、ホテル暮らしも一日だけで、凄腕永谷ライオンのおかげで、翌日私達はそれぞれホストの家へと旅立ったのでした。こんな私はラッキーだと思う！！



素敵なハプニングはまだ続きます。一日遅れの私の到着を空港で出迎えてくれたのが、ユミ。彼女は日本からカナダへのフライトの時、私の隣に座っていた京都生まれの美人さん。そう、私達は同じホストファミリーでお世話になることになったのです。彼女とは、一ヶ月間で女同士の友情を育みました。同じ国籍だからうれしいというのではなく、一人の人間として彼女と出会えたことがうれしい。彼女と共に生活することで得るものは大きかったし、外見の美しさよりも彼女の内面の美しさと強さを尊敬しています。

私達の家は、空港から車で20分ほど走った所にあります。その道のりは、辺り一面緑のじゅうたんが広がっており、遠くの方には高層ビルが建ち並ぶダウンタウンの頭が見えるものでした。ここ、カルガリーは石油で潤っている都市だとダディーが教えてくれました。

赤い屋根の大きな家は一目で大好きになりました。特に、お庭のリンゴの木と夜になるとライトアップされるきれいな泉と、それから私に割り当てられた部屋が私のお気に入りです。私はダディーとマミーの息子さんの部屋を借りました。彼は結婚して新しい生活をしています。この部屋の窓からは、離陸した飛行機がベッドから見えるのです。ステキ！

ダディーは空港で初めて会った時、もう、心配しなくていいんだよ、と言って笑顔で私を抱きしめてくれた時から大好きになりました。彼は明るくて、やさしくて、思いやりのある人です。

マミーはおしゃべり好きのキュートな人で、歌と踊りがとっても上手いお医者さん。

それから、フィリピンから来た留学生のドロシーもここで生活しています。

私は3人姉妹の5人家族として、一ヶ月生活する事になりました。

平日はとっても静か。マミーは病院へ通勤、ドロシーは通学、ダディーはbasementへもぐります。なぜなら、彼は建築家で事務所をダウンタウンから最近自宅へ移したから。

私とユミは二人で朝食をとり、午前中は各自の勉強に励みました。私は毎日英語を勉強していました。耳にした日常会話や、テレビやDVD、映画から得たフレーズをノートにとって、それを習得していました。これらは、とても簡単な単語を用いているものが多く、節もかなり省略されており、生活するうちにだんだんなじんできます。自分は高校時代に、英語に対して何をそんなに難しく考えていたのだろうと思いました。

午後は、たいてい二人で電車でいろいろな所へでかけました。ここでは、電車とバスを乗り継ぐ方法がもっともメジャーな交通手段です。\$1.75で90分乗り放題でチケットは併用できるのです。しかも日本と比べ路線は単純で、市電チックなのでもし間違えても走ってカバーできるのです。

夜は家族がそろそろ楽しいひととき。毎晩、夜更けまで団欒したり、映画観たり、時にはエクササイズに励んだり。楽しかった！幸せ！

週末は家族みんなでドライブし、いろいろな観光名所から地元ならではののお店に連れてってもらいました。たいてい、週末はどこかの家のBBQパーティーに招かれて出かけていました。短い間にたくさんの人と出会う機会があって、うれしかったです。

私とユミは、4箇所のカルガリーのいろいろな地区でのライオンズのミーティングに出席させてもらいました。アイスシュークリームのバスケットを回しながらのものから、フランス料理のディナーと、スタイルは色々だったけれど、どれも皆笑いの絶えない、楽しいものでリラックスした雰囲気の中で行われていました。私達は、ここでもたくさんのライオンさんと知り合うことができ、お食事に招いてもらったり、お茶をごちそうになったりと温かい歓迎を受けました。

このように、私は思う存分カナダを満喫しました。何よりも、ダディーとマミーのお陰です。彼らは私達を家族として受け入れて下さったからです。カナダを離れた今でも、彼らは私の大切な両親だと思っています。

私は、このホームステイを通して、改めて家族の大切さに気づかされました。カナダでは、赤ん坊からお年寄りまでみんなが一同となって生活していることを強く感じます。そして、地域みんなが家族のよう。それは、最近の日本ではほとんど見られなくなった光景。家族そのものに対する意味がカナダと日本では異なっているように思う。家族とは、血族関係のつながりはもちろん、自分の隣人や友人、その他周囲の人々に対しても‘家族’という意識を持って接していけるような人間関係を、私の生まれ故郷である日本でも築いていきたい。

「ホームステイレポート」(アメリカ)

長谷川 善 之 (野田LC)

私は、7月19日～8月18日までの約1ヶ月間、アメリカのカリフォルニア州にホームステイしました。1stホストファミリーの家はリゾート地(田舎)にありました。ホストファザーの職業は2つあり、1つ目は消防士で2つ目はキャンプ場を経営していました。キャンプ場はとても広く、何十人もの人がキャンプをしていました。馬が55頭もいて、牛も何頭かいました。ホストマザーはとても親切で、英語のわからない僕に親切に簡単な英語で話をしてくれました。ママの職業は新聞記者で毎日机に向かっていました。本当に幸せな2週間でした。

次に、2ndホストファミリーのことです。家はロスアンジェルスにありました。2人ともライオンズクラブに所属していて、ママの方はライオンズクラブの会長でした。ダブルステイだったので、あんまり英語は話さなかったけど、2週間もアメリカにいたので耳もだいぶ英語になれてきたので聞き取れてきました。

ホームステイしていた家の近くにはYE生の日本人がたくさんいて、その人達と毎日遊んでいました。そこのホストファミリーはとっても良い人で、色々なところに連れて行ってくれました。ディズニーランドやドジャーススタジアム、あとハリウッドとかユニバーサルスタジオなんかにも連れて行ってもらいました。毎日、ホストファミリーのお父さんの友達の家に行って遊んでいたのも、自分のホストファミリーの家には、帰って寝るだけみたいな感じでした。

そんな幸せな時を過ごしていたので、1ヶ月はとても短かったです。本当にアメリカに行けてよかったと思います。物事の考え方も変わり、人間として一皮むけたように思います。高校3年生の夏休みは、今までの夏休みと違い、本当に勉強になりました。

最後に、ライオンズクラブキャビネットの方々や野田ライオンズクラブの方々には、大変感謝しております。本当にありがとうございました。



国際奉仕団体・ライオンズクラブ国際協会
333-C地区・レオクラブ&青少年合同

夏期研修会^{の思い出}

2002年8月3～4日
於：しあわせの丘リゾート



レオ地区会長

L. 逸見 陽子

8月3・4日に勝浦市の「しあわせの丘キャンプ場」で、333-C地区の『夏期研修』を行いました。

今年度の研修会のテーマは「本気で！つくる・食べる・遊ぶ・学ぶ」として、レオ59名・青少年6名・ライオン19名・ライオネス10名・来賓11名の合計105名の参加がありました。

自分達の食べるものは、自分たちで作るを基本に、まず火を熾すことから始めて、米をどぎ、ジャガイモや人参・玉ねぎなどの皮を剥き、米を飯盒で炊いたりして、青少年たちにとってはとても新鮮に映ったようです。

スケジュールはドッジボール大会やウォークラリー（オリエンテーリング）やキャンプファイヤー、バーベキュー等々、盛り沢山の充実した内容でした。地元房総勝浦ライオンズクラブの会員の皆様も応援に駆けつけてくださり、アワビやさざえや伊勢エビなどを差し入れてくださいました。

また今年度は7年ぶりにライオネスのお母さんたちとレオ・青少年の子供達と一緒に「おむすび」づくりに挑戦し、ライオンとレオとライオネスが一体となって活動でき、感動の連続でした。引き続き次年度以降もライオネスと共に夏期研修を行うことが出来ればいいなあ！と参加した子ども達が喜んでいました。



ライオンズクラブ手賀沼クリーン作戦

2002年10月27日に行われた第8回手賀沼エコマラソンにあわせて、3Rのリゾンチェアマン L.根本静男を中心に「ライオンズクラブ手賀沼クリーン作戦」のPRと船上見学会を行った。

参加クラブは、柏LC・我孫子LC・柏中央LC・柏グリーンLC・印西LC・柏オークLC・柏さくらLC・柏なの花LC・柏みどりLC・沼南LC 計10クラブです。

(3R・PR情報委員 L.金子)

手賀沼エコマラソンが全国より八千余人の参加者を迎え開催されました。手賀沼エコマラソンは、手賀沼の浄化を願い「よみがえる手賀沼」をスローガンに地域住民の方々やボランティア等の協力で行われました。

3Rからは10クラブのメンバーが参加。会場の案内や運営に協力致しました。

(3R1Z・ZC L.渡辺 弘)



手賀沼船上見学会 受付風景



手賀沼エコマラソン 開催風景

手賀沼船上見学会



楽しい例会

1R

行徳ライオンズクラブ (1R2Z)

市川市民祭・行徳マラソン大会

我が行徳ライオンズクラブでは、去る11月3日(日)、毎年行われる市民祭に於いて、市川市青少年相談員連絡協議会第13地区と協賛にて、青少年健全育成等地域とのふれあいを大切に、第24回行徳マラソン大会が、行徳駅前公園周辺にて、幼児の部から小学生・中高・



一般の部と、会場

は我が子連れで毎年参加される方多く、総勢1264名の参加で盛大に行われました。又、同会場に於いて、当クラブのACTとして、チャリティバザー、綿あめ、ポップコーン等の販売も、大盛況のうち終わることが出来ました。

これからも地域社会のために我々で出来る奉仕活動を続けて行きたいと考えております。

行徳リバーサイドライオンズクラブ (1R2Z)

副地区ガバナー等を迎えての例会

10月23日(水)、10月第2例会が幸二丁目自治会館にて開催され、内田副地区ガバナー・熊川ゾーンチェアマン・石垣会計監査委員3名が例会を訪問されました。

当日はクラブ認証式後満1年目で、参加者全員にお祝の赤飯が配られ、「市川市民まつり」参加内容等が承認され、2年目に向けての奉仕活動の決意を新たにした。



市川ライオンズクラブ (1R1Z)

市川ライオンズクラブ1000回記念例会

市川ライオンズクラブ第1回例会は1961年2月1日。2002年9月24日に、めでたく1000回を迎えました。

これを記念して、サイゼリア1号店を市川市にオープンし、躍進を続けておられるサイゼリヤ社長をゲストスピーカーとしてお迎えしました。当日は、お客様、当クラブのメンバーの家族・友人等の参加を得て、総勢120名の楽しい例会となりました。



1000回記念例会 ゲストスピーチ
正垣 泰彦 様

市川手をつなぐ親の会支援

「井関真人ハートフルコンサート・シャンソン一人芝居」を終えて

(事業委員長・L.根岸 直巳)

記録的な暑さだった夏のころから準備をはじめた「井関真人ハートフルコンサート・シャンソン一人芝居」が10月28日、市川文化会館で行われました。今期の会長方針は、「地元に着した事業を行おう」ということなので、事業委員長として、長期に渡り、成功するようにと委員会を数多く開催しました。

当日は、席数より多くのチケットを販売してしまったという事で、チケット担当の杉沢L、生田Lは、ハラハラドキドキしていましたが、結局ほぼ満席近い入場者となり、大成功を収める事ができ、各担当委員それぞれ胸を撫で下ろしました。受付でチケットをもぎりながら、「未だ来るの?」「席空いているの?」と言い合い、其の都度会場まで足を運び、空席を数えたのは、1・2度に留まりませんでした。

久保Lの司会ではじまり、栗原Lの主催者挨拶の後、幕があがりました。井関氏も、市川文化会館(地元)でのコンサートが久し振りという事もあって、大張り切り。シャンソンメドレー、オリジナル曲、最後に「枯葉」、アンコールまで全23曲を歌い上げました。途中一人芝居があり、たのしいトークがあり、会場も大乘だった事が、相乗効果でステージが盛り上がり、40分も時間を超過してしまいましたが、ご来場者全員満足して帰られた事は、間違いありません。主催者側としまして、充実感で満たされました。

これも会員が一団となって協力した上に、井関氏のチケット販売、又、たくさんの影の協力者、その方々のお陰であることも忘れてはなりません。

上手く行って当然、失敗したら何を言われるか、ハラハラしながら朝9時30分から夜9時30分まで会場に詰めていた私の気持ちを込め、ご報告させていただきます。最後にチケットをお買い求めくださった多くの方々、会場で募金をしてくださった方々に厚く御礼申し上げます。収益金は、「市川手をつなぐ親の会」に寄付させていただきます。詳しくは、決算報告書をご覧ください。

3R

柏ライオンズクラブ (3R1Z)

(情報広報委員長・新井 守)

楽あれば苦あり

今晚は、担当委員会です。幹事に促され何の抵抗もなく、演題に進む委員会、定められた例会時間、その大切な時間(20分)を頂き、各委員会ごと、ライオンズクラブに纏わる話し、以外の話、いずれも自由。



委員会によって
は勉強会にもとれる真剣な姿は愉快でもある。

最初は苦痛の感があったかも知れないが、不思議なもので回を重ねる毎に、次の委員会は何を課題にするのかと楽しみに待つようになる。これ又愉快である。会長の術中にはまった様でもあるが、しかし各委員会の能力を引き出し、実行し、例会を楽しくした事には変わりはないと思われる。

苦ありて楽あり、次の例会が楽しみです。



我孫子ライオンズクラブ (3R1Z) (会長・島崎 康夫)

楽しい例会について

ライオンズクラブの活動については普段から色々な人達及び各組織にお世話になりながら運営しており、メンバーの皆様もそれぞれのお仕事を持ちながら時間を割いて活動し社会に貢献しているのが現実の姿であります。

例会においてもメンバーの皆様それぞれのお話を聞きながら、参考になる話・人生の失敗成功の経験談等おもしろ、可笑しく真剣な論議と少しのお酒を媒介として例会時間を過ごしております。心理学の中に人の欲求の最終段階は『自己実現』を目標としていると本に書いてあった様に記憶しております。それぞれの人生経験を社会奉仕と言う形の実現に向けて、人と知り合いそして明日の世代に繋げる為の活動を皆で相談して明るく、誰でも参加しやすい活動を目指しております。健康・仕事・奉仕そして人との出会いの大切さを皆で認識しながら着実、確実に明るい例会を実施していければと考えております。



印西ライオンズクラブ (3R1Z) (会長 秋山 誠)

楽しい例会について

印西LCでは、楽しい例会については、そのようにありたいと思っておりますし、今年度そのように実施したい計画はありますが、現在の所、具体的な内容はありません。

今年から例会については、特に禁煙を徹底しております。喫煙者については隣の部屋に喫煙室を設け、そこで吸って頂いております。

今後の目標としては、20周年事業も終了しましたので、地域に根ざした奉仕活動、会員増強を行います。

楽しい例会については、計画委員長と相談し、移動例会、講師例会を企画し、三役、委員長以外の一般会員の意見発表の場を増やすべく3分間スピーチ等も企画いたします。

テーブルツイスターについては、楽しい時間を設ける様、努力をさせていただいて無理のないドネーションをお願いしたいと考えております。

柏中央ライオンズクラブ (3R2Z)

当クラブも27年を経過し、クラブメンバーの平均年齢も57歳前後になり、メンバー数も43名となり、毎回楽しい例会を企画しながら出席向上に努めております。

例えば当クラブの特別例会年3回。

- ① 夏の納涼例会には家族そろってゲームや歌、子供の夜店そして盆踊りなど
- ② クリスマス例会も家族そろって歌合戦、子供にはサンタクロースのプレゼントなどを用意し、メンバーレディ及び孫中心に。
- ③ チャーターナイト例会及びファイナル例会は当クラブの大イベントであり、年間の反省及び次年度に向けての心構えを踏まえて、メンバーが思考を凝らしたかくし芸など披露しております。

尚、本年度上期の例会計画書は下記のとおりです。

一口に楽しい例会と問われても難しい問題で有ります。

柏中央LC 2002 7月～12月上旬例会計画表

月	日	回	
7	8	1	ライオンズ世界大会前夜祭例会 (大阪)
	19	2	会長所信表明 (委員会年間計画発表)
8	2	1	家族納涼例会 ゾーンチェアマン訪問例会
	19	2	ガバナー公式訪問例会 (柏玉姫殿)
9	6	1	講師例会 (柏市消防長 宇佐美義雄)
	20	2	本年度アクティビティ検討計画発表
10	4	1	メンバースピーチ例会 (4～5名)
	18	2	一三夜例会
11	1	1	講師例会 (柏警察 交通課)
	15	2	七・五・三例会 (孫メンバースピーチ)
12	6	1	入会例会
	20	2	クリスマス例会



柏グリーンライオンズクラブ (3R2Z) (会長・大森 啓)

柏グリーンライオンズクラブは、創立23年を迎えました。歴代の会員の皆様の努力で楽しい例会が続いていますが、今期例会の特色は私共の子クラブである柏グリーンレオクラブと合同で例会を行っている事です。中高年の多い会員の中に、20才前後の男女レオ会員が存在しますと華やいだ気持ちになりますし、又坂巻真



一委員長を中心とする計画大会委員会の発想でライオンズクラブと違った世界で御活躍の方々の講演を例会に多く取り入れています。

それと料金の割にサービスが良く食事が良い、柏玉姫殿も楽しい例会の大きな要素となっています。

是非、他クラブの会員の皆様、我が柏グリーンライオンズクラブの例会に訪問下さい。歓迎いたします。



柏オークライオンズクラブ (3R2Z) (会長・鈴木 将勝)

楽しい例会目指して

柏オークライオンズクラブの例会方針は、ためになる楽しい例会を目標に努力しております。

第1回目、市民公開講師例会をホテルクレストにて行いました。国立癌センター院長 海老原敏先生による「癌治療最前線より」でした。私も3年前癌の手術を受け又海老原先生も癌の経験があるとのお話から始まり約200人の市民の方が映像を見ての説明にあつというまの一時間例会でした。「何より一生皆同じ 残りの時間を最大に我がままに行く」との結論に全員癌に対する恐怖は薄れたとの事です。この続きの要望例会も市民から上っております。第2回目はなの花ライオンズクラブとの合同講師例会でした。タイトルは「2002年後期経済展望と経営方針」でした。講師の杉村富雄氏は非常なる辛口でユニークな評論家でおっておりますが、50分が5分と感じた例会との事でした。「暴風に窓を開ける小泉改革は、株、土地その他、これから全部ひどくなる」「経営者は他に手を出すな」との結論でした。「そして楽しかった」「よかった」例会もあと数回考えております。

例会での会員、ライオンレディの誕生日、結婚記念日のお祝いに今年から宝くじを進呈しております。皆非常に楽しみとの事で特に夏のサマージャンボ宝くじ3億円は好評でした。おそらく12月の記念日の方、年末ジャンボ3億円は楽しみとの事です。ただし例会に欠席の場合、失格です。

11月もなの花ライオンズクラブチャーターナイト合同例会を各委員会により検討・話し合いに入っておりますが最高の例会になるでしょう。又、クリスマス家族例会も計画大会が今迄にないお孫さんとのゲームなども考えている様です。

このようにためになる楽しい講師例会を含め、市民にも理解していただけるライオンズの方針を伝えて行こうと思っております。

柏みどりライオンズクラブ (3R1Z) (井上 英子)

サッカー観戦移動例会

9月第2例会をサッカー観戦移動例会として、日立柏サッカー場にて、地元柏レイソル対名古屋グランパスの試合を観戦しました。試合の始まる一時間前に集合し、会長挨拶、幹事報告等、通常どおりの例会を行ない、和気あいあいとお弁当を食べながら楽しいおしゃべりの後いよいよキック、二時間余りの時間を大きな声で「柏レイソル、柏レイソル」と精一杯の声援を送り応援をしました。結果は1対1の引き分けに終わりましたが、たまには場所を変えての例会もメンバーの親睦にも良いものと思いました。



柏さくらライオンズクラブ (3R1Z) (幹事・新藤 一寿)

例会を楽しく

我が柏さくらLCのライオンテーマーは例会を盛り上げる名人ぞろいである。昨年度の例を挙げてご紹介しよう。

- ① 座席の指定 — 会員相互の交流の輪を広げるために、年齢別、干支別等でテーブルを分ける。昭和何年生まれで線引きするか、それにより、老齡組、熟年組、若年組に別れることになる。「えっ、毛がないのに若年組なの?と軽口がでる。」
- ② クイズの出題 — 植物や動物などの名や、読みの難しい地名を漢字で書いてある紙を配り、かなを振ってもらおう。知っているようでなかなか読めない、が好評である。植物の例を出しましょう。あなたはいくつ読めますか? 「柘榴」「山茶花」「女郎花」「柊」「木瓜」「檳」「躑躅」「竜胆」「櫚」「花梨」答えは文末。
- ③ 夏・冬のジャンボ宝くじの共同購入 — なかなか当たらないものですね。当たったらさぞ大きなドネーションが…。夢は持ちつづけよう。
- ④ 一言コメントの要請 — 例会の参加意識高揚のために、ちょっとマイクを向ける。
- ⑤ スピーチの要請 — 新聞に載った会員、海外から帰った会員などに、時期を得た話題を提供してもらう。時おり冷やかしの野次が飛んで笑いが起こったり、きわどい質問をあびて本音がぼろり。
- ⑥ テールツイスターと共同の例会進行 — テールとテーマーの境界をなくして、共同で例会運営をすることで、より盛り上げる工夫をしている。

今年度に入ってまだ数回の例会だが、現テーマーは歯科医師で、会員の知識向上のためになる話題を提供している。「日本人の姓と会員の姓について」「大相撲について」「縄文人と弥生人」「癌について」などである。職業柄、歯にからめての話になる。へえー、と感心することしきりである。ためになる例会、それもまた楽しい。

例会に出席することが楽しい。そんなクラブ運営に幸あれ!

さて、②の答えですが、皆さんはいくつ読めましたか?

答「ざくろ、さざんか、おみなえし、ひいらぎ、ぼけ、むくげ、つつじ、りんどう、くぬぎ、かりん」

柏の花ライオンズクラブ (3R2Z) (会長・吉野みどり)

我がクラブの計画大会、及びテール・ツイスターは企画力、実行力共に頼もしいメンバーで構成されています。これから益々本領発揮というところです。

8月に行なわれたガバナー公式訪問合同例会の時には、沖縄の民族舞踊の先生と一緒に、当日の手習いとは思えぬ腕前を披露してくれました。

又、ZC訪問例会の時には、フラダンスで、私たちも一緒に教わりながら、楽しい例会にと盛り上げてくれます。

そして、10月第2例会は、特に思い出に残る例会となりました。年2回交流している、福祉施設よつば会さん、ウイングさんをご招待しての“ミニ・ディナーショー”でした。

当日は船橋さざんかLCの方々のご訪問を受け、総勢50名を超える“まさに人数も、内容もビッグな例会となりました。”

コロンビア・レコードの歌手恵理香さんがブルーの大振袖と華やかな髪型で、スポット・ライトの中を踊り出る様に登場し、各テーブルを回りおしゃべりと迫力のある歌で会場を魅了してくれました。

実はこんなに見応え有るショーが出来るとは、思いもしませんでした。恵理香さんが“皆様に本物のショーをお見せしたい”と……。照明さんと音声さんと共に、2千万円もの音響設備を持参し、本物作りをしてくださいました。多くの施設を訪問している恵理香さんならではの、心のこもったステージでした。何より、ご招待した皆様がサインを貰い、握手、写真と喜んでもらったのが一番の喜びとなりました。



すでに親クラブとの合同では、経済ジャーナリストによる講師例会を行い、現状等、面白可笑しく又、鋭い語りに“アッ”と言う間の時間でした。

年24回ある例会の内、クラブメンバーのみの例会は半分も有りません、その少ないメンバーだけの例会には、“是非大事な語り合い”をしてゆき、これからも、“楽しい例会作り”イコール“奉仕の原点、楽しい仲間作り”を心掛けたいと思っています。



親クラブ(柏オークLC)との合同例会
女装もイイデショ!

4R

船橋中央ライオネスクラブ (4R1Z)

10月16日(水) 第一例会

メイクアーティスト(石神LS)

ネイルアーティスト(細谷)をお招きして

いつまでも若く美しくありたい

素敵に年を重ねたいと思っている私達です。

10才も若くなるなんて ホント?

皆さん信じますか?

(モデル 林LS)



船橋ライオンズクラブ (4R1Z)

今年の船橋ライオンズクラブ主催の弁論大会が2002年11月13日に終了しました。今年度の優勝者は、船橋市立行田中学校 手嶋麻里子さんです。演題は「中国の旅で学んだこと」市内中学校の選抜された13校から14名の弁士が熱弁を振るい4分間の持ち時間で素晴らしい弁論を展開してくれました。船橋市教育委員会の落合教育長も審査に加わり、14名の中から前出の行田中学校 手嶋麻里子さんが優勝。市長賞、ライオンズクラブからは獅子吼杯、副賞として40日間のマレーシアへのホームステイの資格が授与されました。準優勝としては、市議会議長賞として、若松中学校の王 瀾さんの「我、ゆっくり」、教育長賞として、法田中学校の清田 亜希子さん「カナダ演奏旅行を通して思うこと」の二人が受賞しました。

又、11月5日には船橋ライオンズクラブの記念すべき第1000回目の例会が、ホームグラウンドの三田浜楽園で開催されました。1000回を迎えて元ガバナー三人の記念講演として、これからのライオンズの在り方と云う題目でスピーチをしていただきました。



船橋東ライオンズクラブ (4R2Z) (幹事・山下 倫彦)

第10回船橋東ライオンズクラブ旗少年野球大会開催

日時：平成14年8月3日(土)～4日(日)

場所：船橋市運動公園野球場

青少年育成の一環として、今年で10回目の少年野球大会を実施した。大会には実行委員会が精力的に機能しており、一生懸命である。記念大会ネーム入り多用途バッグを参加賞として特別に用意し、大会役員・委員の顔も今年は幾分誇らしげであった。

4月からの地区予選を勝ち上がった、強豪8チームのトーナメント戦である。初日は予選で、2日目が決勝戦。ともに決勝チームはダブルヘッダーをこなす為、疲れが溜まるであろうが、少年達の若さがそれを感じさせない。皆、澁刺としたプレーで見ている側も気が引き締まる。

決勝戦は歴史に残る大逆転劇で、白熱した両チームの戦い振りに観客も思わず両手に力の入る好試合であった。

子供達のひたむきさが為せる、筋書きの無いドラマを見た後には、球場全体が感動のベールに覆い尽くされた。試合終了後、両チームに捧げられる惜しめない拍手が鳴り止まなかった。

純粋な少年達の胸に深く刻み込まれたであろう、今年の記憶を大切なものとして共有したい。

子供達に感動を与えてもらった事に感謝をしつつ、更に来年以降の我々の励みとし、大会を盛り上げて下さった沢山の関係者の皆さんに謝意を表し、結びの言葉とする。



習志野中央ライオンズクラブ (4R3Z)

習志野中央ライオンズカップ少年サッカー大会

我がクラブが青少年育成事業として17年間継続しているサッカー大会があります。この大会は小学1年生から6年生までの学年別リーグ戦を4月より開始し6ヶ月かけ9月に決勝戦を行います。

総試合数206回、参加選手人数は1200人にも達し、決勝戦当日は何百人にも及ぶ父兄がスタンドを埋め、盛んに声援を送って盛り上がりました。

表彰式に参加した子供たちの晴々とした姿、キラキラと輝く瞳を見た時、この事業を続けてきて良かったとつくづく思った次第です。

又、この大会の卒業生の中から3名がJリーグ1部リーグで活躍しています。誇り!!



船橋シニアライオンズクラブ (4R1Z) (小久保千代吉)

当クラブは発足以来6年目になるが、歴代会長が運営方針に「楽しい例会」を標榜して様々な試みをしてきたが、現在定着している主なものは次の通りである。

① 講師例会	演題	講師
1998年度	話し方教室	船橋さざんかLC L.倉部 佐和子
1999年度	食と健康について	船橋さざんかLC L.福島 真知世
2000年度	介護保険について	船橋市役所 介護保険課係長
2001年度	クラブ例会のあり方に想う	船橋LC L.小西 宗仁

② 移動例会

97年—花見例会、98年—船橋大神宮の樹木の研究例会、サッポロビール見学

99年—房総方面バス旅行、福祉施設見学、00年—船橋清掃工場及びビオトープ見学

01年—船橋市特別養護老人ホーム「朋松苑」見学

00～02年は、三年連続の一泊旅行で九十九里方面へ、毎年4月のこの移動例会で次年度役員を選定してほっと一息、翌日は足を伸ばして八鶴湖の花見と洒落込む。

02年度は一つ追加して東京都庁（防災センター、議事堂、展望台外）の見学実施済。

③ 新年家族例会

毎年1月の第1例会に家族を招いてカラオケ、ビンゴ、福引等の新年宴会が大好評。

④ 例会スピーチ

等々、行っている。



船橋中央レオクラブ (4R1Z)



日時 平成14年9月14日(土)
午前9:00~14:00

場所 船橋海浜(船橋市潮見町)

清掃距離 約1.8km

収集方法 1列20人、3列ローラー収集
(不燃・可燃・危険物等)



収集結果 ゴミ袋41袋(分別合計)
流木トラック1台分

参加人数 85名(一般参加者含)

5R

千葉中央ライオンズクラブ (5R1Z)

9月26日、千葉中央ライオンズクラブ第二例会で、千葉市よりノースバンクーバー市へ派遣された高校生4人の帰国報告会が行われた。両市の姉妹都市、姉妹クラブ提携以来32年間、国際交流ホームステイが続いている。

当日は、若い人たちとゲスト（1ZC、5RC、PR情報委員）と一緒に会員と共に楽しい一夜を過ごしました。



千葉ネオライオンズクラブ (5R1Z) (会長・岩沼 忠伺)

初めての献血も8月に無事終わりました、女性会員2人・男性会員2名（1人はイタリア人）の4人入会、1人退会の状況で現在会員数13名、巷では折り返し地点と言われますが、我がクラブは6月末まで会員拡大に突っ走り会員数を20名にしたいと思います。



6R

酒々井ライオンズクラブ (6R1Z) (原 義明)

10月6日のライオンズデー（クラブで実施）にJR・京成酒々井駅前周辺清掃作業を行った（天気 晴）



栄町ライオンズクラブ (6R1Z)

●労力ACT

(1) 水辺クリーン作戦 10月6日

9:00~11:00実施

実施内容 長門川酒直機場周辺に投棄されたゴミの収集等

概要 主催 栄町ライオンズクラブ

後援 栄町役場

協力 栄町ボランティア連絡協議会

ライオンズ参加者 14名

一般参加者 72名 合計 86名

(2) 献血キャンペーン 10月11日 10時30分~15時30分 (5時間) 実施

場所 栄町役場

ライオンズ参加者 6名

一般参加者 63名 採血者 53名・不適合者 10名

(400cc 36名 14,400cc)

(200cc 17名 3,400cc)



富里ライオンズクラブ (6R1Z)

第2回リトルリーグ富里ライオンズクラブ旗争奪戦開催

平成14(2002)年11月3日(日)と4日(月)に渡り、継続事業であるリトルリーグ野球大会を当クラブ主催で開催致した。また今回、真紅の優勝旗を作成し、より選手の奮起を促し、健闘を称える事とした。開会式は、快晴の青空の下、クラブ会員、リトルリーグ東関東連盟大会役員、選手整列の中、村木実行委員長(富里LC事業委員長)が開会を宣言、宮村大会会長(同会長)が開会の言葉を述べた後、相川義雄富里市長、実川幸夫衆議院議員(二人共同会員)のご挨拶に続き、千葉東リトルリーグ主将が声高らかに選手宣誓、大会の幕が切って落とされた。試合は、小学5・6年生によるナショナルリーグと小学3・4年生のマイナーリーグに分かれ、各試合トーナメント方式により、覇を競った。時代の流れか、選手の中には女の子もおり、男子選手顔負けのプレーをする者もいて、観客を驚かせていた。この選手の中から、未来のイチローや松井が育っていけばと皆思った。尚、試合の様子は、地域情報誌、千葉日報、産経新聞にも掲載された。



成田エアポートライオンズクラブ (6R1Z)

楽しい松茂徳島空港LCとの合同例会

10月第2例会(20日)において友好クラブである336-A地区の松茂徳島空港LCとの合同例会を開催いたしました。

当クラブから40名、松茂徳島空港LCから会員13名、同伴3名の、56名での合同例会となりました。

松茂徳島空港LCの幹事報告として、豊田Lの336-A地区2003~2004年度7L次期副地区ガバナーに推薦されたことの報告をされました。

当クラブも今年2月に松茂徳島空港LC例会500回記念例会に参加致しまして懐かしい思い出話で盛り上がり、親交深める楽しい例会となりました。

次の日は観光組とゴルフ組とに分かれて一日親睦を深めました。



松茂徳島空港LC・成田エアポートLC合同例会
H14.10.20 ヒルトン成田

八街グリーンライオンズクラブ (6R2Z) (会長・浅野 典男)

楽しい例会=出席率の向上からをめざしています。年度末に出席率の一番高い人に会長より賞品を授与することになりました。

労力アクティビティは新規に取り組んだものはありませんがクラブ結成以来続けています。植樹・植木の刈込み等です。

本年はライオンズデーを兼ねて10月6日(日)知的障害者授産施設「明朗塾」を訪問し、会員16名が参加し、草刈りに汗を流しました。今後も他施設等を訪問したいと思っております。

四街道ユーアイライオンズクラブ (6R2Z) (岡村 岳衛)

わが街は

ストップ! 麻薬・覚せい剤!

四街道U-1ライオンズクラブ

- 1 四街道市青少年育成センター駐車場に薬物乱用防止の看板を取付けました。この看板設置場所は市の施設ですので、市より取外しの指示がない限り当分の間は有効であるし駅前通りに四街道U-1ライオンズクラブ薬物乱用防止の看板を取付けた事で市民のPRになると思います。
- 2 平成14年10月16日ライオンズクラブ国際協会C333~C地区薬物乱用防止教育講座が千葉県医療センターで1R~10R256名出席され、四街道U-1ライオンズより



岡村L、山口L、2名が講座を受講してきました。9：30飯塚ガバナー挨拶があり、16：20まで薬物乱用防止講座6項目の各講師の先生方の講座を受けてきましたが、特に講座の中で①薬物乱用したら～脳がおかされる ②薬物を常用したらやめられない ③小・中・高に薬物教育が必要 ④薬物とは (1)気分を害したりする事 (2)使い続けると健康をそこなう ⑤恐ろしさ～やめたいと思ってもやめられない。講座終了後、飯塚ガバナーより認定証授与後、閉会。

成田ライオンズクラブ (6R1Z)

(幹事・金井 和久)

当クラブが長年に渡り、植樹・管理している印旛沼甚兵の森内に在ります、梅林への労力アクトの模様を撮影したものです。例年、印旛沼クリーンハイク時に実施しておりますが、今年は、成田地区4クラブ協議会の合同アクト事業でもありましたので、20名の参加が在りました。

また、9月18日に献血事業も実施いたしました。

成田市役所
309人中265名
200cc—100人
400cc—165人
計86,000cc

植樹



9/18の献血の様子



栄町ライオンズクラブ (6R1Z)

(幹事・金島 秀夫)

当クラブは、現在16名の少数となってしまいました。この少数で何が出来るか？を現在も模索中です。

そんな状況のなかで小川会長の本年度スローガン〈楽しさに少々辛みを加味してさわやか活動〉を基本方針に、クラブ内の和と楽しさ、チームワークを中心に考え実行しようとしています。

そして単体で何が出来るか？外部団体との連携プレーで何が出来るか？を考えた時、我々は、行政とのかかわり、各ボランティアとのかかわり、学校とのかかわり等を考えました。



今回10月6日に実施した〈水辺クリーン作戦〉は栄町ライオンズクラブが主催となり後援に栄町役場、協力を栄町ボランティア協会が加わり企画・実施したものです。勿論、運営、進行に関しては栄町にお願い致しました。この事は各ボランティア関係に協力を頂く事、運営上、保障問題等に対する事項が多くあった事、そして窓口を広げるためです。

今後共、各団体と協調のもとに栄町ライオンズクラブらしさを出し、各団体と実施したいと考えます。



佐倉中央ライオンズクラブ (6R2Z) (会長・篠塚 陽次)

オリオン祭りに参加して

私達佐倉中央ライオンズクラブは結成以来オリオンハウスを支援してまいりました。オリオンハウスは重度の子供達の施設で、地元でもあり、敷地提供者も、三代会長の蜂谷氏なので、継続支援しております。

10月19日は雨上がりのどんよりした日でしたが、恒例のオリオン祭りが開催されて、私達は生ビールを販売する事にしました。

皆支援の人達ですが、私達のほかには、タコ焼き、ヤキトリ、うどん屋、ワタアメ、等々色々な出店が並びました。又野菜、手作りパン、古本、古着等の店もあり、にぎやかに開催されて、施設の子供たちも、得意気な顔をして、喜んでいました。

志津小のバンドの皆さんの演奏や、おどりの会の人達の阿波踊りと、祭りも盛り上がり、出店の売上もどんどん伸びて、2時間ほどで、売り切れの店もありました。

綿貫佐倉市長も立ち寄られ、皆と歓談し、励まして行かれました。

生ビールは、天候のせいもあり、多少残りましたが、売上金を施設に提供し、私達も気持ちの良い一日を過ごすことができました。



オリオンハウスバザー

佐倉第4団10周年祝賀会

佐倉中央LCは青少年育成にボーイスカウト及び青少年サッカーに協力協賛してまいりました。

この度10周年を祝う会に出席し近隣ボーイスカウトの方々が御祝いに160名余り出席のもと盛会に楽しくゲームしての1日でした。

ボーイスカウトして1人1人が先輩の誓いと実践を学び、将来に生かす様に立派な社会人として成長できますよう人的、物的支援を佐倉中央LCとして今後ともいたしていきたいと思っています。



佐倉第4団発団10周年祝賀会

多古ライオンズクラブ (7R2Z)

(幹事・市原 一)

季節料理賞味例会

多古ライオンズクラブでは出席率向上、楽しい例会とするため季節料理賞味例会(松茸)を10月第2例会に実施している。今年度は10月16日(水)に実施、当日



は千葉県アイバンク協会理事長 L. 江畑耕作が多古クラブ(L. 鈴木公一)にアイバンク協会より感謝状を贈呈するため例会に出席、贈呈式終了後松茸を賞味しながら、楽しい例会となった。

特別例会は、9月 月見家族同伴例会、10月 季節料理賞味例会、2月 新春家族同伴例会、4月 県外出張例会、6月 最終家族同伴例会



神崎ライオンズクラブ (7R1Z)

(会長・石井 功)

野外で行う早朝例会

神崎ライオンズクラブの例会は、毎月第2と第4の木曜日、夕刻から行うことになっているが、奉仕作業がある場合は、その作業の終了後に行うようにしている。その一つに、8月上旬の美化作業後に行う早期例会がある。



神崎町は以前から「水と緑のふれ合う町」と言われているが、そのシンボルになっているのが「こうぎき天の川公園」である。この公園は周囲が田圃に囲まれていて、園内には水路に沿って三つの朱色の橋があり、珍しい水生植物も見られ、遊歩道も整備され、公園の一隅にはあづま屋もある。また鮎釣場としても知られ、この公園は町民の憩いの場として親しまれているのである。

そして、毎年8月上旬に、この公園の雑草刈りをするのが、私達ライオンズの作業のひとつになっている。作業当日は会員一同が、それぞれ鎌や草刈り機、木枝の枝切鋏などを持参し、6時頃から遊歩道の草刈り、芝生の中の雑草取り、植木の枝切りなど、作業に汗を掻くのである。

作業終了後、公園内のあづま屋で作業の反省やら協議事項の会議が終了したらパンと牛乳の朝食だが、楽しみは、会員が持参してきた自作の漬け物や自家産のゆで卵が沢山、卓上でることである。食味をしながら、会員達が作っている自家菜園の出来具合などが、しばし話題になるのである。

このように田園を流れる清々しい朝の微風を身体に受けながら、しばし語り合うのは、私達クラブの楽しい例会の一つである。

佐原ライオンズクラブ (7R1Z) (会長・関 正浩)

「佐原ライオンズクラブのクリスマス家族例会」について

我が佐原ライオンズクラブでは、12月第2例会を恒例として、メンバーの家族へ平素の協力に感謝をするため家族合同のクリスマス家族例会を毎年開催しております。

この例会は、前半をいつもの例会とし、後半をメンバーの家族と共にイベントを楽しみながらの食事会を行っております。

このイベントには、マジックショーや、ビンゴゲーム、お楽しみ抽選会等盛りたくさんの企画を組み、お帰りの際はアイスクリームなどお子達の喜びそうなお土産も添えて、家族の方々に楽しい時を過ごして頂けるよう担当役員一丸となって取り組んでおります。



この例会を他クラブの方々も注目をされている様で、是非参考のためにと参加させて頂きたいと、毎年数多くの他クラブメンバーも加わり盛大に盛り上がりしております。このような「楽しい例会」を皆様のクラブも試してみても如何でしょうか、きっといい例会になる事間違いなしと思います。



干潟ライオンズクラブ (7R3Z)

「楽しい例会」をめざして

我がクラブでは、毎月の例会、テール・ツイスター・タイム時にメンバーの誕生日祝いを行なっている。

誕生日、当時の新聞を取り寄せ、TTL 杉崎久に政治、経済、社会面等の重大ニュースを詳細に分析、説明をしていただき、メンバー誕生日時代を再確認し合い、楽しい一時を過ごしている。

「記念品」として納豆をプレゼントし、納豆パワーで元気に奉仕。



旭ライオンズクラブ (7R3Z)

楽しく集い、楽しく奉仕

今年度の会長方針を実践し、より楽しく出席できるように毎月第二例会を各委員会が担当し、独自の企画の例会とすることにしました。

8月第二例会は会員委員会の担当で納涼懇親会を行い、メンバーの演奏等でなごやかに集い、暑さを忘れる例会でした。

又10月第二例会は会報記録保存委員会の担当でスポーツの秋という



事で、体力、気力増強ゲーム大会を行いました。童心に返り、紙ヒコーキ、ジェスチャー等の委員会対抗戦を行い楽しみました。

これからも、出席（参加）する事が物事のスタートですので、親睦と奉仕のバランスを考慮しながら「より楽しい例会」を実施して出席率向上に役立てたいと思います。



茂原ライオンズクラブ (10R1Z)

茂原ライオンズクラブ、各関係機関、長生郡市内の身障児父母を招いて第三回青少年育成事業のふれあい柿園のリクリエーションを本年は11月3日市内北西部の長尾地域に約200名出席のもとに盛大に実施しました。地元民から借り受けた千三百平方メートルの柿園を会場に、2軒～5軒のステージに赤青黄、キラキラ光る仮装された菜の花姫太鼓（ボランティア）のチンドン屋が開催され、皆見入っている。



会場には（ボランティア）28名の手作りの赤飯、搗きたての餅、焼そばなどふるまう。園内の柿の木約三十本、今年も手入れが良かったか、見事に実づき、色鮮やかな絶好の青空の下で柿狩参加者は両手に抱きこむたのしいイベントに満喫してた。

後日特学から、今度は何時やるんですかの問合せ。学童、先生、幹事と柿狩を楽しんでも
延人員10月30日～11月30日まで

長柄ライオンズクラブ (10R1Z)

長柄ダムの水を守ろう !!

長柄ダム水辺の第6回クリーン作戦実施

わがクラブでは、10月13日清爽な秋晴の下で長柄ダム水辺のクリーン作戦を実施しました。これは、元地区ガバナー岡野正義Lの提唱に基づき「みんなで守ろう地域の環境」をスローガンに開始され、現在も継続されて第6回目となります。当日は、水資源公団の職員6名の協力を得て午前9時から正午まで12Kにわたる水辺に捨てられた空かん、ペットボトル等のゴミの収拾に尊い汗を流しました。長柄ダムの水は、遠く利根川から67Kもの導水路によって貯められ、九十九里沿岸から南総の広範な地域にわたり飲料水等生活用水として供給されているものですから水辺を汚染から防り良質な水質を保全することが欠くことのできない課題です。また、長柄ダムは、周辺地域住民の憩いの場でもありますのでこれからも水と環境保全に努めます。



大網白里ライオンズクラブ (10R2Z)

(幹事・加藤 孝儀)

10月のライオンズデーに、カーブミラーの掃除を行った。当日は、7:00に役場に集合し、2名1組で、それぞれの区域を決め、水とタオルと脚立を持って出発した。

初めての試みであり、反射面が意外に汚れている事に驚いた。今回の反省点を踏まえ、これからも続ける予定である。



お知らせコーナー

国際会長 来日決定!!

ケイ・K・フクシマ国際会長の公式訪問について

国際会長が日本を公式訪問するが、MD330～333には下記のとおり
の訪問となる。今年は当333複合地区がホストとなる。

期 日 2003年3月19日(水)

訪問地 成田市/成田ビューホテル

第49回地区年次大会のご案内

〔年次大会〕

日 時：2003年4月27日(日)

代議員受付 9:00～9:30

代議員総会 9:35～10:20

分科会・フォーラム等 10:35～12:05

大会受付 12:00～13:00

大会式典 13:00～15:00

会 場：成田国際文化会館

登録料：2,000円

〔前夜祭〕

期 日：2003年4月26日(土)

18:00～20:00

会 場：成田ビューホテル

登録料：10,000円

※登録締切 2002年2月末日

例会日・例会場変更のお知らせ

千葉中央LC : 12月第1例会 12月5日

ホテルポートプラザちば

12月第2例会 12月19日

ホテルポートプラザちば

千葉京葉LC : 12月第2例会 12月14日

木更津中央LC : 11月第2例会 11月21日

木更津市民会館レストラン

.....

「クラブ三役名簿」の

変更について

P13 千葉ゆうきのLC

例会場変更(10月より)

ホテルポートプラザちば

☎ 043-247-7211

物故ライオンご芳名

慎んでご冥福をお祈り申し上げます

市原LC	故 L. 柳川 昌儀(8月11日)	松戸東LC	故 L. 青柳 輝男(10月5日)
茂原長生LC	故 L. 吉田 芳雄(8月22日)	佐倉LC	故 L. 立崎 浩(10月6日)
旭LC	故 L. 鈴木 教道(8月25日)	船橋シニアLC	故 L. 天野 雅行(10月22日)
旭LC	故 L. 黒須 悦三(9月2日)	下総LC	故 L. 澤田 正(11月17日)
旭LC	故 L. 新行内泰男(9月17日)	千葉中央LC	故 L. 三上 修(11月22日)
千葉LC	故 L. 八田 敏秀(10月2日)		

8月から10月新入会員 60名

R	Z	クラブ名	入会月	新会員名	R	Z	クラブ名	入会月	新会員名
1	1	下 総 中 山	9	岩井 清郎	1	1	銚 子	10	細谷 晃一
	2	行 徳	8	今野 博之					木内嘉津央
		浦 安 中 央	10	醍醐信次郎					大田 宏和
2	1	松 戸	10	小松 吉雄	7	3	旭	8	椎名 勝男
	2	野 田	9	照井 芳之				10	相沢 進
3	1	柏	10	深津 憲一	3	1	飯 岡	10	阿部 裕康
				小林 佳夫				宮嶋 正也	
4	1	船 橋	9	内山 敦子	3	2	干 潟	8	伊藤 龍芳
				小島今朝治					宮応 利幸
	船橋さざんか	10	佐藤 洋子	9				越川太衛一	
	鎌ヶ谷	9	坂本 雅和					道願 光邦	
3	八 千 代	8	藤代 優	1	木 更 津	10	倉地 光男		
5	1	千 葉	8	熊野 芳行	8	2	君 津	10	保坂 敏彰
				村田 紀之					宮本政一郎
	千 葉 ネ オ	10	長谷川 昭	重田 康夫					
	2	千 葉 エ コ ー	8	山寺 英勝					鈴木 洋邦
		千 葉 ポ ー ト	8	市原 博文					鈴木 泰臣
	3	市 原	南	10					森田 敏朗
津根 清					牧野 稔				
林 隆					中山 進				
6	1	成 田	10	川島 仁内	9	2	房 総 勝 浦	8	大倉 満
				岡 泉					樋口 利光
				小幡 照雄					高野 豊平
2	富 里	10	熊木 正美	10	1	白 子	10	小高 秀元	
			柴田 剛志					吉野 正夫	
2	下 総	8	三浦 理美	10	1	白 子	10	本居 政總	
			石田 光市					大多和康弘	
2	八街グリーン	8	和田 芳雄	10	1	白 子	10	荒井 勤	
			四街道ユーアイ					9	荒井 勤

地区行事予定表

月 日	行 事	場 所
2003年 1月25日	千葉県高等学校弁論大会	於. 多古町コミュニティホール
1月26日	YE夏期派遣生第1回オリエンテーション	於. 千葉県労働者福祉センター
2月 8日	第3回キャビネット会議	於. 千葉県労働者福祉センター
2月 9日	冬期派遣生及び受入家庭報告会	於. 千葉県労働者福祉センター
2月15日	下総LC/10周年	於. ホテル日航成田
2月23日	大網白里LC/25周年	於. 大網白里町保健文化センター
2月23日	野田LC/20周年	於. チサンホテル大利根
3月 2日	夏期派遣生第2回オリエンテーション	於. 千葉県労働者福祉センター
3月16日	飯岡LC/35周年	於. いいおかユートピアセンター
3月19日	ケイ・K・フクシマ国際会長公式訪問	於. 成田
4月 5日	柏さくらLC/10周年	於. プラザヘイアン柏
4月22日	柏なの花LC/10周年	於. プラザヘイアン柏
4月26日	第49回地区年次大会前夜祭	於. 成田ビューホテル
4月27日	第49回地区年次大会	於. 成田国際文化会館
5月25日	第49回333複合地区年次大会	於. 成田国際文化会館

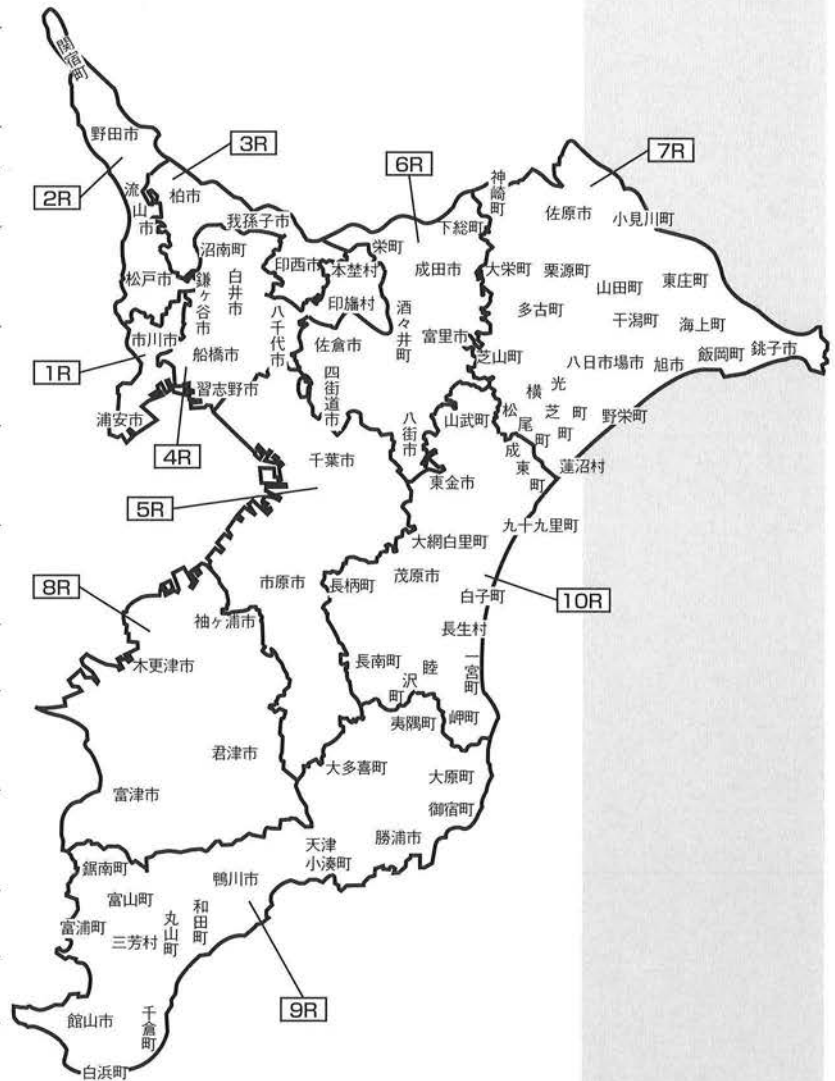
編集後記



今回の特集記事に関しまして予想以上の投稿があり、嬉しい悲鳴をあげながら編集させていただきました。一稿でも多く掲載できるよう頁数を増やし努力しましたが、それでも誌面に限度があり、写真原稿等の割愛をさせて頂きましたことをお詫び申し上げます。なお、順序等は原稿の入稿が遅れたため、順不同になっております。

リジョン 分布図

- 1 R-1 Z _____
市川、市川東○、下総中山、市川北
- 1 R-2 Z _____
浦安、行徳、浦安シーサイド、浦安中央、
行徳リバーサイド
- 2 R-1 Z _____
松戸、松戸中央、松戸ユウカリ、松戸南○、
松戸グリーン
- 2 R-2 Z _____
流山○、松戸東、野田、関宿、流山シニア
- 3 R-1 Z _____
柏、我孫子、印西、柏さくら、柏みどり
- 3 R-2 Z _____
柏中央、柏グリーン○、柏オーク、柏なの花
- 4 R-1 Z _____
船橋、船橋中央○○、船橋ポート、
船橋グリーン、船橋さざんか、船橋シニア
- 4 R-2 Z _____
船橋東、鎌ヶ谷、船橋京葉、沼南、船橋北、
白井
- 4 R-3 Z _____
習志野、八千代、習志野中央、八千代東○
- 5 R-1 Z _____
千葉、千葉中央○、千葉幕張メッセ、
千葉グリーン、千葉ネオ、千葉花見川
- 5 R-2 Z _____
千葉エコー、千葉京葉、千葉若潮、千葉ポート、
千葉ゆうぎの
- 5 R-3 Z _____
市原、市原南○、市原コスモス、市原中央、
市原東、市原グリーン、市原いちよう
- 6 R-1 Z _____
成田、酒々井、成田グリーン、成田平成、富里、
下総、栄町、成田エアポート
- 6 R-2 Z _____
佐倉、四街道、八街、八街グリーン、佐倉中央、
四街道中央、四街道ユアアイ
- 7 R-1 Z _____
銚子、佐原○、東庄、神崎、銚子中央○、
小見川
- 7 R-2 Z _____
八日市場、総武中央○、多古、大栄、栗源、光
- 7 R-3 Z _____
旭、飯岡、干潟、山田町、海上、
銚子ウェストポート
- 8 R-1 Z _____
木更津、木更津中央、袖ヶ浦○、
木更津金鈴○、木更津アクア
- 8 R-2 Z _____
富津○○、上総、君津○○、君津中央○
- 9 R-1 Z _____
館山、鋸南、館山中央、館山北、館山南
- 9 R-2 Z _____
鴨川、房州白浜、房州朝夷、房総勝浦、夷隅
- 10 R-1 Z _____
茂原、上総一ノ宮、茂原長生、白子、長柄、
茂原中央、茂原たちばな
- 10 R-2 Z _____
東金、大網白里、九十九里、成東



○…ライオネスクラブ有
○…レオクラブ有



We Serve

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ニュース 万葉 No.2

発行日 2003年1月1日

発行人 地区ガバナー 飯塚信一

編集人 地区PR情報委員長 塚田雅二

発行 ライオンズクラブ国際協会333-C地区

〒260-0025 千葉市中央区問屋町1番55号 シーオービル

TEL. 043-243-2528 FAX. 043-247-4756

URL <http://www.lionsclub333c.org/>